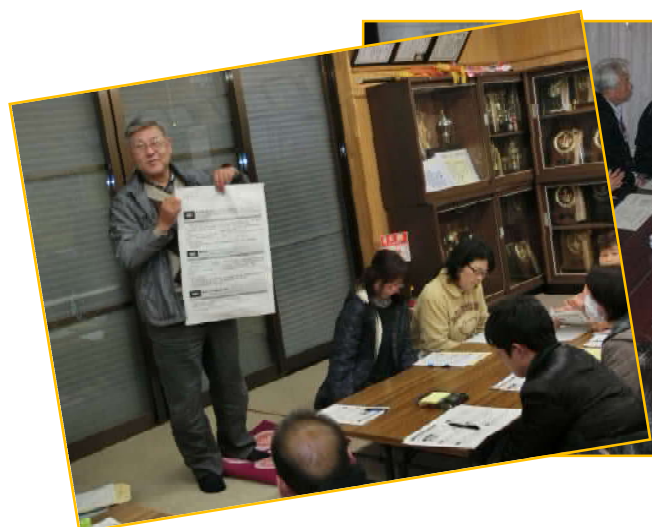




旭地区まちづくり計画 後期集落ビジョン[2016～2020]



35 集落 集落ビジョン 目次

小渡自治区

田津原町	．．．	5～6	P
閑羅瀬町	．．．	7～8	P
時瀬町	．．．	9～10	P
小渡町	．．．	11～12	P
万町町	．．．	13～14	P



笹戸自治区

有間町	．．．	15～16	P
笹戸町	．．．	17～18	P
市平町	．．．	19～20	P
池島町	．．．	21～22	P

敷島自治区

東萩平町	．．．	23～24	P
大坪町	．．．	25～26	P
榊野町	．．．	27～28	P
杉本町	．．．	29～30	P
押井町	．．．	31～32	P
加塩町	．．．	33～34	P
太田町	．．．	35～36	P
小田町	．．．	37～38	P
明賀町	．．．	39～40	P



築羽自治区

惣田町	．．．	41～42	P
小畑町	．．．	43～44	P
伊熊町	．．．	45～46	P
伯母沢町	．．．	47～48	P
槇本町	．．．	49～50	P
日下部町	．．．	51～52	P
坪崎町	．．．	53～54	P
旭八幡町	．．．	55～56	P
余平町	．．．	57～58	P

浅野自治区

島崎町	．．．	59～60	P
下切町	．．．	61～62	P
下中町	．．．	63～64	P
上中町	．．．	65～66	P
上切町	．．．	67～68	P
一色町	．．．	69～70	P
浅谷町	．．．	71～72	P
須渚町	．．．	73～74	P



集落ビジョン [2016～2020] 策定の考え方

集落ビジョンは、過疎化の進行により地域運営が困難になりつつある状況の中で、集落として今後取り組まなければならない課題とその解決方法を整理し、実践していただくことを目的に全35集落で策定されました。

後期集落ビジョン（2016～2020）では、現在取り組んでいる活動を続けていくことが大切になります。前期集落ビジョン（2011～2015）の進捗状況を踏まえ、住民同士が協力し、取り組んできた活動が続けられるようにビジョンを策定しました。

～ 策定にあたっての考え方 ～

- ◎ 既に行っている取組を中心に掲載しました。
- ◎ 集落の皆さんが活動計画（スケジュール）に追われて負担にならないように、具体的な年次計画を設けず、実施可能な時期に活動できるようにしました。
- ◎ 集落の皆さんに集落ビジョンを確認し、共有してもらえるように、見やすい内容にしました。

浅野自治区

集落名	人口	世帯数
島崎町	66	27
下切町	100	34
下中町	44	20
上中町	36	18
上切町	86	33
一色町	28	9
浅谷町	166	58
須渚町	64	28

浅野自治区

笹戸自治区

集落名	人口	世帯数
有間町	123	41
笹戸町	104	41
市平町	27	9
池島町	71	22

笹戸自治区



敷島自治区

集落名	人口	世帯数
東萩平町	81	29
大坪町	139	56
榑野町	196	69
杉本町	269	112
押井町	89	29
加塩町	107	33
太田町	118	44
小田町	20	7
明賀町	38	19

敷島自治区

自治区 分布図



小渡自治区

集落名	人口	世帯数
田津原町	68	29
閑羅瀬町	28	10
時 瀨 町	47	22
小 渡 町	286	98
万 町 町	32	16

築羽自治区

集落名	人口	世帯数
惣 田 町	73	22
小 畑 町	58	23
伊 熊 町	62	27
伯母沢町	32	13
模 本 町	60	19
日下部町	74	30
坪 崎 町	10	5
旭八幡町	34	14
余 平 町	33	13

四季と水に親しむ里 田津原

目指す 目標

- ・生きがいを持ちながら、住み続けられる安住の集落づくりを進めます。
- ・出身者や都市住民など多様な人の縁と絆によって集落力をアップします。
- ・地域資源を磨き、訪れ・住みたくなる集落をつくれます。



四季折々の景色が楽しめる田津原町



◎みんなで協力しあい
続けていきましょう！

◎田津原町の良いところ

- ・段戸川の渓流を始め、豊かな自然があります。
- ・森づくり会議など地域ぐるみの農地・森林保全活動や地域づくりが盛んです。
- ・頻繁に実家を訪れる親密別居者が比較的多く、独居高齢者等の生活の支えや集落活動の担い手になっています。
- ・若い世代のIターン者・Uターン者がいます。



後期集落ビジョン策定作業の様子

平成27年10月24日に田津原町の今後の取組について、集落で話し合いを行いました。



取組1

災害に強いまちづくりの推進

災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練を実施し、減災・防災への意識向上を図ります。

取組の目的	具体的な活動
災害時に集落住民の被害が最小限に抑えられるように、防災マップや災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練を実施し、災害時の体制づくりと孤立化に備えた資材等の確保を進めていきます。	①災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練の実施【新規】 ②集落の孤立化に備えた電源確保等の対応の検討【新規】 ③防災マップ情報の更新
【活用できる制度】 ○生涯学習出前講座による防災意識の啓発（生涯学習課） ○自主防災事業補助金交付制度、わくわく事業、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業（旭支所）	

取組2

しだれ桃と溪流が映える集落づくり

魅力ある集落づくりの中で、縁故者等を含んだ地域内交流を推進していきます。

取組の目的	具体的な活動
誰もが訪れたい、住みたいとなるような魅力ある集落づくりを通して、地域住民や縁故者、都市部住民との交流を深め、集落に対する誇りや愛着を高めて定住を推進します。	①しだれ桃の植樹と管理 ②段戸川周辺の維持管理とわくわく広場の活用 ③交流を目的とした多目的小屋の活用 ④祭りや草刈り等の機会を活用した縁故者や都市部との交流の実施
【活用できる制度】 ○【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所） ○集落活動応援隊制度（おいでん・さんそんセンター）	

取組3

生きがい農業の推進と集落ぐるみの農地保全

集落で農業に取り組み、美しい農村風景を維持していきます。

取組の目的	具体的な活動
楽しみながら加工品を作ることで、住民の生きがいづくりに繋がっていきます。 また、集落で農業に取り組むことにより、耕作放棄地の増加に歯止めをかけ、美しい農村風景を守ります。	①「稲作部会」「山芋部会」「加工産品部会」の活動の継続 ②低農薬など、品質にこだわった農業の実施 ③農業を続けることによる農山村風景の維持
【活用できる制度】 ○緩衝帯整備事業、耕作放棄地解消対策事業（農政課） ○わくわく事業（旭支所） ○集落活動応援隊制度（おいでん・さんそんセンター）	

取組4

お年寄りが安心して暮らせる集落づくり

支え合いや見守りにより、お年寄りが安心して暮らしていける集落にします。

取組の目的	具体的な活動
ふれあいサロンを継続しながら、集落での交流を深め、住み慣れた田津原で安心して住み続けられる集落を目指します。	①利用促進も含めた『ふれあいサロン』の継続
【活用できる制度】 ○介護予防事業、地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里） ○森づくり推進事業『森づくり会議・森づくり団地化計画』（森林課）	

矢作ダムの里 閑羅瀬

目指す 目 標

- ・住民が助け合い、支え合いながら住み続けられる地域を維持します。
- ・出身者とのつながりをつくり、協力を得ながら地域を維持します。
- ・集落をより美しく魅力的なものにしていきます。



矢作ダム

◎閑羅瀬町の良いところ

- ・矢作ダムの湖畔景観と豊かな自然環境に恵まれています。
- ・住民の強い絆を活かし、お燈明等の伝統行事を受け継いでいるまちです。
- ・お年寄りの見守り活動などの支え合いも日常生活の中でできおり、地域の絆が深い地域です。



後期集落ビジョン策定作業の様子

平成27年11月
29日に閑羅瀬町の
今後の取組につい
て、集落で話し合
いを行いました。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組1

災害に強いまちづくりの推進

災害時避難行動マニュアルを活用して、減災・防災への意識向上を図ります。

取組の目的	具体的な活動
災害時に集落住民の被害が最小限に抑えられるように、防災マップや災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練を実施し、安否確認の方法や、災害時の体制づくりを進めていきます。	①災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練の実施【新規】 ②緊急連絡先情報の更新 ③防災マップ情報の更新【新規】
【活用できる制度】 ○生涯学習出前講座による防災意識の啓発（生涯学習課） ○自主防災事業補助金交付制度、わくわく事業、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業（旭支所）	



取組2

誰もが訪れたくなる美しい山里の保全

美しい景観づくりを進めて、転出者や地域外の住民が訪れたくなるまちを目指します。

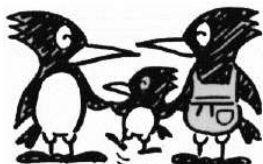
取組の目的	具体的な活動
<p>植栽した『しだれ桃』の管理を通して、住民同士の絆を深め、助け合いながら閑羅瀬町の美しい景観を守っていきます。</p>	<p>①植栽した『しだれ桃』の適正な管理</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○わくわく事業、【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所） ○集落活動応援隊制度（おいでん・さんそんセンター） 	

取組3

住民同士の交流の充実と次世代につなげる絆づくり

地域住民・縁故者との交流を大切にして絆を深め、居心地の良い集落を目指します。

取組の目的	具体的な活動
<p>住民同士や縁故者とのふれあいを通して、閑羅瀬町への愛着を高め、支え合いながら『ふるさと閑羅瀬』を大切にしていきます。</p>	<p>①集落内行事について、縁故者に対する声掛け ②地域内交流会（バーベキュー等）の実施 ③『ふれあいサロン』の開催</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域ふれあいサロン（ぬくもりの里） 	



県下一 大イチョウのある町 時瀬

目指す 目 標

- ・地域の絆を大切にして、ふるさと「時瀬」の地域力を高めます。
- ・矢作川と豊かな沢の清流に恵まれ、地域の魅力資源を活かして住み続けられるまちをつくります。



神明社にある大イチョウ

◎時瀬町の良いところ

- ・時瀬の大イチョウを始めとした四季折々の自然、食といった地域資源が豊富です。
- ・矢作川の清流に加え、山の水に恵まれ豊かな農産物が自慢です。



後期集落ビジョン策定作業の様子

平成27年11月7日に時瀬町の今後の取組について、集落で話し合いを行いました。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組1

災害に強いまちづくりの推進

災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練を実施し、減災・防災への意識向上を図ります。

取組の目的	具体的な活動
災害時に集落住民の被害が最小限に抑えられるように、防災マップや災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練を実施し、避難経路の見直しを含めた災害時の体制づくりを進めていきます。	① 災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練の実施【新規】 ② 避難経路の見直し ③ 防災マップ情報の更新【新規】
【活用できる制度】 ○生涯学習出前講座による防災意識の啓発（生涯学習課） ○自主防災事業補助金交付制度、わくわく事業、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業（旭支所）	

取組2

交流から生まれる絆づくり

日頃からの交流を大切にして、助け合い精神の絆を築きます。

取組の目的	具体的な活動
ふれあいサロンや出身者も含めた交流会を通して、集落の絆を深め、健康で明るい時瀬町にします。	①雑談会（交流会）の実施 ②出身者への呼びかけの実施 ③ふれあいサロンの実施 ④ふれあいサロン参加への声かけの実施
【活用できる制度】 ○地域ふれあいサロン（ぬくもりの里）	

取組3

自然豊かで魅力ある景観づくり

植樹した樹木の管理を継続するとともに、魅力ある集落づくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
まちづくり活動で植樹した「イチヨウ」や「しだれ桃」の管理を始め、セイゴ河畔林の整備をしていくことで、地域の魅力を高めていきます。	①植樹した樹木の管理 ②植栽した樹木の状況把握 ③集落住民との情報交換の実施 ④セイゴ河畔林の整備
【活用できる制度】 ○わくわく事業、【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所） ○集落活動応援隊制度（おいでん・さんそんセンター） ○河畔林愛護会報償制度（矢作川研究所）	

取組4

農地の維持・保全

自助・共助により、今ある農地を守っていきます。

取組の目的	具体的な活動
獣害対策を進めながら既存の農地を守り、耕作放棄地の増加に歯止めをかけます。	①具体的な獣害対策の検討と補助申請の実施 ②各家の自力耕作による既存農地の保全
【活用できる制度】 ○集落活動応援隊制度（おいでん・さんそんセンター） ○鳥獣害対策事業、緩衝帯整備事業、中山間地域等直接支払制度（農政課）	

夢かけ風鈴の里 小渡

目指す 目 標

- ・観光交流を活かしたまちづくりを進めます。
- ・地域資源を磨き上げ、訪れたい、住みたいまちづくりを進めます。
- ・出身者や都市住民など多様な人の縁と絆によって地域力を高めます。

◎小渡町の良いところ



風鈴行列の様子

- ・旭地区の地域核として、公共機能、経済機能が集約されています。
- ・四季折々の自然、食、祭り、人など多様な資源が豊富です。
- ・『小渡夢かけ風鈴まつり』『小渡天王祭』を始めとした、様々なイベントを実施し、まちを盛り上げています。



夢かけ風鈴まつり（風鈴寺）



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組1

災害に強いまち・犯罪のないまちづくりの推進

災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練を実施するほか、防犯活動にも力を入れ、安心・安全なまちづくりを目指します。

取組の目的	具体的な活動
<p>災害時に集落住民と観光客の被害が最小限に抑えられるように、防災マップや災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練を実施し、災害時の体制づくりを進めていきます。</p> <p>また、犯罪抑止に努め、安心・安全な地域づくりをしていきます。</p>	<p>①防災マップと災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練の実施【新規】</p> <p>②防災マップ情報の更新【新規】</p> <p>③防犯カメラと表示看板の設置【新規】</p> <p>④防犯パトロールの継続【新規】</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習出前講座による防災意識の啓発（生涯学習課） ○自主防災事業補助金交付制度、わくわく事業、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業（旭支所） ○防犯設備整備費補助金制度（交通安全防犯課） 	

取組2	次世代につなげる絆づくり 「小渡ファン」を増やし、地域住民との観光交流を通じて、地域活性化につなげます。
------------	--

取組の目的	具体的な活動
地域や地域外住民とふれあい、絆を深めて、共に小渡町の魅力を発信していきます。	①出身者への呼びかけ方法の検討 ②企業や地域外住民との交流方法の検討
【活用できる制度】 ○おいでん・さんそんセンターの活用	

取組3	みんなで盛り上げる小渡町のまちづくり 有志によるまちづくり活動団体と共に、元気な小渡町を目指します。
------------	--

取組の目的	具体的な活動
小渡地域のために活動する有志で構成されたまちづくり団体等を支援することで、小渡町の更なる発展につなげます。	①活動団体と共に進める「まちづくり」の推進 ②地域資源の磨き上げ ③活動団体の支援方法の検討
【活用できる制度】 ○わくわく事業（旭支所） ○観光まちづくりアドバイザー派遣事業（商業観光課）	

取組4	みんなで守る美しい山里の景観 助け合いの精神で、小渡町の美しい景観を守っていきます。
------------	--

取組の目的	具体的な活動
耕作を放棄している土地や今後放棄しそうな土地、地域内の山林を集落全体の力を結集して維持・保全していきます。 また、河畔林に繁茂した竹林を整備します。	①獣害対策の実施 ②営農協議会への参加・集落営農の検討 ③森づくり団地化の促進、実施 ④セイゴ河畔林の整備
【活用できる制度】 ○河畔林愛護会報償制度（矢作川研究所） ○森づくり推進事業『森づくり会議・森づくり団地化計画』（森林課）	

• みんなで支え合う星のふる里 万町 •

目指す 目 標

- ・住民同士の絆によって助け合い、支え合いながら安心して住み続けられる地域をつくります。
- ・出身者との絆を深め、協力を得ながら地域を維持します。
- ・愛着を持って、住み続けたいと思えるような魅力あふれる地域にします。



しだれ桃祭りの様子

◎万町町の良いところ

- ・四季折々の自然、食、祭りなどがあります。特に、みんなで植栽したしだれ桃を目当てとした来訪者もあります。
- ・地域住民、隣近所で支え合うなど、住民同士のつながりがしっかりとしています。
- ・住民同士や集落出身者等との絆を確かなものとするため、祭りや四季折々の親睦会を開催しています。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組1

災害に強いまちづくりの推進

災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練を実施し、減災・防災への意識向上を図ります。

取組の目的	具体的な活動
<p>災害時に集落住民の被害が最小限に抑えられるように、防災マップや災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練を実施します。</p> <p>また、安否確認方法の検討を含めた災害時の体制づくりを進めていきます。</p>	<p>①災害時避難行動マニュアルを活用した避難訓練の実施【新規】</p> <p>②災害時における隣近所同士の声掛けや安否確認方法の検討【新規】</p> <p>③防災マップ情報の更新</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習出前講座による防災意識の啓発（生涯学習課） ○自主防災事業補助金交付制度、わくわく事業、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業（旭支所） ○避難行動要支援者名簿制度（地域福祉課） 	



取組2

地域住民同士や集落出身者との確かな絆づくり

様々な行事を通して地域内外の人々との絆を深め、助け合いながら安心して暮らせるまちづくりを目指します。

取組の目的	具体的な活動
四季折々の地域行事やふれあいサロンを通して、地域内外の人々との絆を深め、助け合い、支え合える関係を維持していきます。	①「しだれ桃祭り」や「紅葉まつり」等の親睦行事の継続 ②集落出身者に対して、親睦行事や環境美化活動への参加の呼び掛け ③ふれあいサロンの継続的な開催（4回／年）
【活用できる制度】 ○介護予防事業、地域ふれあいサロン（ぬくもりの里）	

取組3

暮らしていて気持ちの良い、美しく快適な生活環境づくり

気持ち良く快適に暮らせるような美しい生活環境を創造します。

取組の目的	具体的な活動
手入れの行き届いた農地と、しだれ桃を地域の誇りとして、気持ち良く暮らす環境を創造します。	①各家による耕作の継続 ②草刈やしだれ桃の管理の継続と集落活動応援隊制度の活用検討
【活用できる制度】 ○集落活動応援隊制度（おいでん・さんそんセンター） ○わくわく事業、【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所） ○中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払交付金（農政課、農地整備課）	



矢作の清流と地酒の里 有間

目指す 目 標

- ・地域の絆を大切にして、ふるさと「有間」の地域力の向上を図ります。
- ・矢作川の清流や地域資源に磨きをかけ、誇れるまちづくりを進めます。

◎有間町の良いところ



整備された有間町の竹林

- ・四季折々の自然、食、祭り、人といった地域資源が豊富です。
- ・祭りを通して、住民同士や縁故者との絆を築いています。
- ・頻繁に実家を訪れる親密別居者が多く、独居高齢者等の生活の支えや集落活動の担い手になっています。



後期集落ビジョン策定作業の様子

平成27年11月28日に有間町の今後の取組について、集落で話し合いを行いました。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組1

みんなで助け合い、安心して暮らせるまちづくり

災害時に被害を最小限に抑えるための体制づくりと避難訓練を継続的に実施します。

取組の目的	具体的な活動
災害時に孤立する危険性があるため、災害時の体制づくりを進めながら避難訓練を実施し、集落全員が確実に避難して被害を最小限に抑えられるようにします。	①災害時行動マニュアルの作成 ②避難訓練の実施 ③緊急時連絡網の活用についての検討と安否の確認方法の確立
【活用できる制度】 ○生涯学習出前講座による防災意識の啓発（生涯学習課） ○自主防災事業補助金交付制度、わくわく事業、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業（旭支所）	

取組2

次世代につなげる絆づくりと住民間交流の充実

地域行事における地域住民・縁故者との交流を大切にして、未来につなげる絆づくりを推進します。

取組の目的	具体的な活動
四季折々の行事を継続して、出身者も含めた地域の絆を堅固なものにしていきます。	①交流会の実施 ②秋の大祭時における余興を通じた交流の実施
【活用できる制度】	

取組3

まちづくり活動団体との共働による景観づくり

まちづくり活動団体を支援し、地域力を発揮して、活気あふれる有間町を目指します。

取組の目的	具体的な活動
有間竹林愛護会を始めとした、まちづくり活動団体が実施するまちづくり活動を応援していきます。	①竹林整備を始めとした景観づくりの継続 ②まちづくり活動団体の活動内容の把握
【活用できる制度】 ○わくわく事業（旭支所） ○河畔林愛護会報償制度（矢作川研究所）	

取組4

みんなで目指す農地と山林の健全化

耕作放棄地の増加を防ぎ、豊かな山里の風景を次世代へ引き継ぎます。

取組の目的	具体的な活動
耕作放棄地の増加に歯止めをかけ、集落全体の営農を検討します。 また、山の荒廃を防ぎ、健全な森林を保全して、防災上の効果を高めます。	①獣害対策の検討及び補助制度の研究・活用 ②農地の管理【新規】 ③旭地域営農協議会への参加及び集落営農の検討 ④間伐の推進
【活用できる制度】 ○中山間地域等直接支払制度（農政課） ○県営農地環境整備事業（農地整備課） ○森づくり推進事業『森づくり会議・森づくり団地化計画』（森林課）	

ようこそ 清流と温泉の町 笹戸へ

目指す 目 標

- ・観光交流を活かしたまちづくりを進めます。
- ・地域資源に磨きをかけ、また訪れたいくなるまちづくりを進めます。
- ・多様な人の縁と絆によって地域力を高めます。



矢作川と笹戸温泉

◎笹戸町の良いところ

- ・600年の歴史を持つ県下最古の温泉地で、奥矢作温泉郷の中では最も規模の大きい温泉街です。
- ・四季折々の自然、食、祭り、イベント、人といった地域資源が多様かつ豊富です。
- ・旭の玄関口であり、豊田の市街地や名古屋方面からも集客しやすい場所です。



後期集落ビジョン策定作業の様子

笹戸町の今後の取組について、集落で話し合いを行いました。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組 1

みんなで助け合い、安心して暮らせるまちづくり

災害時に被害を最小限に抑えるための体制づくりと継続的な避難訓練を実施します。

取組の目的	具体的な活動
災害時に集落住民と観光客の被害を最小限に抑えられるように、災害時行動マニュアルの作成などにより、災害時の体制づくりを進めていきます。	①災害時行動マニュアルの作成 ②緊急時連絡網の整理と安否確認の方法の確立 ③避難訓練の実施
【活用できる制度】 ○自主防災事業補助金交付制度、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業（旭支所）	

取組 2

有志によるまちづくり活動への支援

町内会の活動と有志の活動との効果的な連携、町外の団体との連携を行います。

取組の目的	具体的な活動
笹戸のために活動するまちづくり団体等への支援を通じて、笹戸の魅力を高め、さらなる地域の発展を目指します。	①既存イベントの磨き上げと運営支援 ②活動団体同士の情報共有と連携 ③町内会と活動団体の連携 ④外部の力を活用した活動団体の活性化
【活用できる制度】 ○わくわく事業（旭支所） ○おいでん・さんそんセンターの活用	



取組3

次世代につなげる絆づくり

若い世代や出身者が参加する交流会を継続して実施します。

取組の目的	具体的な活動
交流会を通して若い世代や出身者の「郷土愛」を育み、将来にわたり笹戸を守っていかうとする心を築いていきます。	①夏のバーベキューの継続、充実 ②お宮の祭り、じねんじょ・もみじまつりへの参加の声掛け
【活用できる制度】	

取組4

森づくり会議による間伐の推進

早期に境界を確定して、間伐を実施していきます。

取組の目的	具体的な活動
世代交代により境界が分からなくなることが懸念されるため、早急に境界確定し、間伐実施による森林整備を進めます。	①境界の早期確定 ②森づくり会議による間伐の実施
【活用できる制度】 ○森づくり推進事業『森づくり会議・森づくり団地化計画』（森林課）	

取組5

休耕田の活用

町外の人との連携による休耕田を活用した笹戸の活性化を検討します。

取組の目的	具体的な活動
農家の高齢化により休耕田が増えているため、町外の人との連携を想定した、休耕田の活用を無理なく実施し、地域活性化に結び付けます。	①休耕田の活用の検討【新規】 ②外部団体等との連携による休耕田の活用【新規】
【活用できる制度】 ○わくわく事業（旭支所） ○おいでん・さんそんセンターの活用	

七色の古木のある町 市平

目指す 目標

- ・住民が助け合い、支え合いながら住み続けられる地域をつくります。
- ・出身者とのつながりを大切にして、協力を得ながら地域を維持します。



七色の古木

◎市平町の良いところ

- ・頻繁に実家を訪れる親密別居者が比較的多く、独居高齢者等の生活の支えや集落活動の担い手にもなっています。
- ・高齢者の見守り活動などの支え合いも日常生活の中でできており、住民同士の絆が深い地域です。



後期集落ビジョン策定作業の様子

平成27年11月25日に市平町の今後の取組について、集落で話し合いを行いました。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組1

みんなで助け合い、安心して暮らせるまちづくり

災害時に被害を最小限に抑えるための体制づくりと訓練を継続的に実施します。

取組の目的	具体的な活動
災害時に孤立する危険性があるため、樹木の植栽を通じた崖崩れ対策や災害時行動マニュアルの作成を進めると共に、避難訓練を実施して、集落全員が確実に避難できるように支援体制を整えることで、被害を最小限に抑えます。	①災害時行動マニュアルの作成 ②避難訓練の実施 ③崖崩れ対策の一環として、樹木の植栽及び管理の実施
【活用できる制度】 ○生涯学習出前講座による防災意識の啓発（生涯学習課） ○自主防災事業補助金交付制度、わくわく事業、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業（旭支所）	



取組2

次世代につなげる絆づくりの推進

地域の交流を大切にして、住民同士の絆を確かなものにします。

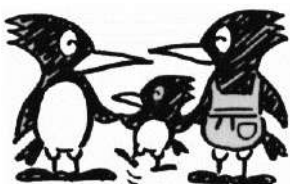
取組の目的	具体的な活動
日頃の集落活動を通して交流を深め、助け合い精神が根付いた集落を目指します。	①念仏講を始めとした集落活動の継続 ②毎月の寄り合いを活用した交流の実施
【活用できる制度】	

取組3

みんなで守る自然豊かな美しい景観づくり

自助・共助により、今ある市平の景観を守っていきます。

取組の目的	具体的な活動
獣害対策を進めながら、集落全体の力で市平の自然景観を守っていきます。	①具体的な獣害対策の検討・補助申請・実施 ②間伐の推進 ③通行支障木の伐採
【活用できる制度】 ○集落活動応援隊制度（おいでん・さんそんセンター） ○【地域予算提案事業】通行支障木の伐採支援事業（旭支所）	



『ぬくもり』のあるまち 池島

目指す 目 標

- ・集落の耕作者が協力をして、農地を保全します。
- ・地域の絆を大切にして、ふるさと「池島」を未来に繋げます。
- ・台風や大雨時は「早めの声かけ」、「早めの避難」を心がけます。

◎池島町の良いところ



ぬくもりの里

- ・旭地区で最初に景観整備をした池島公園を始め、地域資源（矢作川、桜、もみじ、温泉、農作物）が豊富です。
- ・高齢者の見守り活動などの支え合いも日常生活の中でできています。



後期集落ビジョン策定作業の様子

平成27年11月
27日に池島町の
今後の取組につい
て、集落で話し合
いを行いました。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組1

みんなで助け合い、安心して暮らせるまちづくり

災害時に被害を最小限に抑えるための体制づくりと継続的な避難訓練を実施します。

取組の目的	具体的な活動
災害時に孤立する危険性があるため、集落住民の被害が最小限に抑えられるように、緊急時連絡網の更新と災害時の体制づくりを進めていきます。	①災害時行動マニュアルの作成 ②緊急時連絡網の更新と安否確認の方法の確立 ③避難訓練の実施
【活用できる制度】 ○生涯学習出前講座による防災意識の啓発（生涯学習課） ○自主防災事業補助金交付制度、わくわく事業、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業（旭支所）	

取組2	地域住民の手による花のある里づくり 景観整備を通して地域内の繋がりを深めながら、誰もが訪れたいくなる美しい景観を維持していきます。
------------	---

取組の目的	具体的な活動
町内会全体で景観整備に取り組むことにより、地域内の繋がりを深めながら、花いっぱいの美しい景観を保全して、出身者や地域外の住民が訪れたいくなる地域を目指します。	①新たな植栽場所の検討 ②植栽場所の草刈り等の管理の実施
【活用できる制度】 ○【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所）	

取組3	次世代につなげる絆づくりの推進 住民間の交流を大切にしながら絆を深め、集落で助け合いながら明るい未来を築いていきます。
------------	---

取組の目的	具体的な活動
少子高齢化が進行する中であっても、行事やふれあいサロンなどを通して交流の場をつくり、地域住民の絆を堅固なものにしていきます。	①花見、秋祭、親睦旅行の実施 ②ふれあいサロン実施の検討【新規】
【活用できる制度】 ○地域ふれあいサロン（ぬくもりの里）	

取組4	みんなで支え合う耕作農地の保全 獣害対策を行いながら、集落みんなで耕作農地を守っていきます。
------------	--

取組の目的	具体的な活動
獣害対策を行いながら現存する耕作農地を守るほか、集落営農の取組について検討をしていきます。	①獣害対策に関する補助制度の研究 ②具体的な獣害対策の検討・補助申請・実施 ③集落営農の検討
【活用できる制度】 ○鳥獣被害防止総合対策事業、野生獣類被害防止対策事業、緩衝帯整備事業（農政課）	

縁結びの岩お須原山 文化の香る里

目指す 目 標

- ・自然や歴史的・文化的な資源を生かした魅力あるまちづくりを進めます。
- ・外部の力を活かし、地域の活性化や自然環境の保全に取り組みます。
- ・地域住民が安心して暮らせるように、助け合い・支え合いを広げ、深めます。



お須原山整備活動の様子

◎東萩平町の良いところ

- ・地域活動に精通した人や前向きに取り組む人が多くいます。
- ・お須原山を始め、歴史的・文化的な資源が豊富です。
- ・豊田市街地に近く、地域には笹戸カントリーがあり、来訪者も多いことから、外部へのPRが有利です。



◎みんなで協力しあい
続けていきましょう！

取組 1

地域資源を生かした魅力づくり

自然と文化的な資源を一体的・戦略的に活用した地域づくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
お須原山や縁結び岩・子授けの神様などのパワースポットと工芸文化を一体とした体験型周遊観光の仕組みの検討を進めます。	① お須原山の整備（散策道や植栽など） ② パワースポットを生かしたグッズの開発・販売 ③ お蔵展の開催 ④ 工芸体験イベントの検討・開催
【活用できる制度】 ○わくわく事業（旭支所） ○企業のCSR基金の支援と人力の応援	



いきいき広場の様子

取組 2

定住促進

交流を進め、地域に愛着を持ってもらう人を増やします。

取組の目的	具体的な活動
地区外の住民や組織との交流により、地域の魅力を知ってもらうとともに、地域活動の担い手としての人材を確保し、地域に愛着を持ってもらうことにより、定住対策につなげます。	① 交流や移住を受け入れる機会・場所づくり ② 外部との交流の継続（住友ゴム工業など） ③ 交流・移住希望者への農地や森林などの活動の場の提供
【活用できる制度】 ○ 空き家情報バンク制度（旭支所） ○ おいでん・さんそんセンターの活用	

取組 3

農地や山林などの自然環境の保全

負担が少なく、より効率的で安定した農林業の経営を進めます。

取組の目的	具体的な活動
制度の活用や地域住民の相互協力により、農地管理や森林保全に努めます。	① 集落営農の継続 ② 獣害対策の強化 ③ 森づくり団地化・間伐の推進 ④ 木の駅プロジェクトへの参加・参加者の拡大
【活用できる制度】 ○ 山間地営農等振興事業、鳥獣被害防止総合対策事業（農政課） ○ 森づくり推進事業『森づくり会議・森づくり団地化計画』（森林課）	

取組 4

お年寄りの生きがいづくりと災害時支援体制の充実

お年寄りの生きがいづくりの支援と災害に備えた支援体制を確立し、安心して暮らせるまちづくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
健康づくり、ふれあいの場づくりを進めるとともに、参加者やサポーターの拡大を図ります。 災害に備えた支援体制を確立します。	① ささゆりサポーターの活動の継続 ② いきいき広場の開催 （H19年より始まった新井グループ[名古屋市のボランティアグループ]との交流の継続） ③ 緊急時個人情報・避難支援体制の確認・更新
【活用できる制度】 ○ ひとり暮らし高齢者等登録制度、避難行動要支援者名簿制度（地域福祉課） ○ 【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所） ○ 地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里）	

文化と自然を育み支え合う大坪町

目指す 目標

- ・憩いの場を整備し、楽しく交流でき、自慢できる大坪づくりを進めます。
- ・棒の手・打ち囃子のPRや継承を進め、地域の一体感を深めます。
- ・地域の安全を確保し、支え合い、安心して暮らせる地域づくりを進めます。
- ・集落全体で営農体制を検討し、農地の保全に取り組みます。



小学生への棒の手指導の様子

◎大坪町の良いところ

- ・旭地区全体に比べ、人口が多い上、15歳～64歳（現役世代）の人口割合が高くなっています。
- ・豊田市街地に近く、比較的平地が多いなど地理的・地形的に住環境に適しています。
- ・棒の手や打ち囃子などの伝統芸能の継承により、大坪町のまとまりや一体感が高まっています。
- ・笹戸カントリーがあり、訪問者が多いため、外部へのPRが有利な環境にあります。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組1

自慢できるきれいな憩いの場づくり

大坪の至るところに住民がわくわくするきれいな場所、ふれあいの場所を整備します。

取組の目的	具体的な活動
蒔田和公園と組ごとにベンチと花のあるきれいな場を整備することにより、住民が自慢でき、知人を連れてきたくなるまちづくりを進めます。	①蒔田和公園及び組ごとへの間伐ベンチの設置 ②季節ごとに楽しめる花木の植樹と管理・育成 ③整備した場所の楽しい使い方の検討【新規】
【活用できる制度】 ○わくわく事業、【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所）	

取組2

伝統文化の担い手の確保と育成

担い手を確保・育成し、伝統文化の継承を進めます。

取組の目的	具体的な活動
継承者の高齢化が進む中で、担い手確保に向けて、棒の手等の伝承活動に集落みなが参加するほか、町外在住者への参加呼びかけを含めた会員確保の対策を進めていきます。	①他地域の好事例の情報収集活動の実施 ②棒の手、打ち囃子の伝承・保存の方策の検討 ③町外在住の出身者への参加の呼びかけ ④地域の子どもへの棒の手の伝承活動の継続（祭り前の練習など）
【活用できる制度】 ○元気な愛知の市町村づくり補助金（愛知県）	



取組3

安心安全なまちづくり

子どもやお年寄りなどの目線に立ち、地域の安全を確保しながら誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
<p>災害時の地域の安全を確保するため、消防団の力を借りて防災訓練の充実を図り、支援体制の整備を進めます。</p> <p>通学路及びその周辺を歩いて点検・整備を行い、見守り活動を進めます。</p> <p>大坪サロンやなかよし会を継続し、健康づくりの推進を図ります。</p>	<p>①消防団の力を借りた防災訓練の検討・実施</p> <p>②緊急時連絡・支援体制の整備</p> <p>③保護者やおおつぼ明日の会による通学路等の定期点検・整備の充実【新規】</p> <p>④おおつぼ明日の会やシルバーボランティアによる子どもの見守りの実施</p> <p>⑤大坪サロン・なかよし会の継続</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習出前講座による防災意識の啓発（生涯学習課） ○自主防災事業補助金交付制度、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業（旭支所） ○地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里） 	

取組4

農地保全

より効率的で負担の少ない農業経営を推進します。

取組の目的	具体的な活動
<p>耕作放棄地の解消を促進し、地域内の農地を保全するため、集落営農体制の検討を行うとともに、機械操作など次世代の技術の向上を引き続き進めていきます。</p>	<p>①機械化組合を基本とした集落営農体制の検討</p> <p>②オペレーター養成の検討</p> <p>③若手農業者への機械操作の研修の実施</p> <p>④耕作放棄地解消に向けた検討と実践【継続・新規】</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○山間地営農等振興事業、農業振興対策事業補助金、耕作放棄地解消対策事業（農政課） ○県営農地環境整備事業（農地整備課） 	

取組5

集落ビジョンの実行性の確保

全ての取組を着実に進め、より良い集落にしていけます。

取組の目的	具体的な活動
<p>委員会を設置して、集落ビジョンを確実に進めていきます。</p>	<p>①委員会設置【新規】</p> <p>②アクションプランの作成【新規】</p>
<p>【活用できる制度】</p>	

温泉・溪流・山桜の里

目指す 目 標

- ・地域の人材や資源を活用し、地域の活力と魅力に磨きをかけます。
- ・住民同士が交流を深め、地域の一体感や集落の機能を高めます。
- ・集落全体で高齢者の支援体制を整備し、安心な地域づくりを進めます。



親睦行事の様子

◎榑野町の良いところ

- ・旭地区の中で、人口が多い上、現役世代の人口割合が高く、20歳代、50歳代、60歳代が比較的多い集落です。
- ・温泉・溪流・山桜などの地域資源が豊富で、格式が高い農村舞台のある野見神社があります。
- ・地域資源の多い能見地区では、地域づくりが熱心に行われています。
- ・他の集落に比べ、女性の活動が活発です。また、空き家情報バンク制度を利用して1ターンした夫婦が地域になじみ、移住の好事例となっています。



◎みんなで協力しあい
続けていきましょう！

取組1

町内会で取り組む地域資源の活用と環境整備

既存の地域資源を生かした魅力ある地域づくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
山桜や溪流、温泉などの地域資源や野見神社・能見城址などの歴史的・文化的資源を生かした整備を進め、地域の魅力を広げます。	①景観整備作業への参加の呼び掛けの実施 ②継続的な花壇（植栽や草刈り等）の維持 ③豊富な地域資源を活かした景観整備の実施
【活用できる制度】 ○【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所） ○わくわく事業（旭支所）	



蛍火の様子



さかきのサロンの様子

取組2

高齢者の福祉の充実

お年寄りが安心して暮らせる地域づくり、生きがいを進めます。

取組の目的	具体的な活動
配布物や回覧などに合わせてお年寄りへの声掛けを継続し、災害時には小集落ごとの支援体制を継続して行きます。 無人販売所やさかきのサロンを継続し、お年寄りの生きがいを進めます。	①お年寄りの見守り・声掛け活動の実施 ②近隣の相互支援体制の継続 ③無人販売所の運営 ④さかきのサロンの実施
【活用できる制度】 ○【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所） ○6次産業化支援事業（農政課） ○地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里）	

取組3

親睦行事の開催

親睦を深めることで強いつながりを持ち、まちの機能・結束を高めます。

取組の目的	具体的な活動
景観整備を進めた場所での花見や昼食会、日帰り旅行など町内会全体で計画・開催します。	①地区ごとでの親睦行事の開催 蛍火の実施（能見地区）、親睦旅行（鳥ノ巣地区）
【活用できる制度】	

取組4

空き家の活用に向けた定住促進

万根地区の集落維持を図るため、定住対策活動の検討を進めます。

取組の目的	具体的な活動
万根地区の集落機能維持に向けた検討を進めます。	①空き家の情報収集と所有者への調整・交渉【新規】 ②定住促進に向けた研修会の実施【新規】
【活用できる制度】 ○空き家情報バンク制度、2戸2戸作戦、【地域予算提案事業】定住促進事業（旭支所）	

貞観の歴史と文化が息づく杉本町

目指す 目 標

- ・貞観杉や神明神社など地域資源を活用し、魅力ある地域づくりを進めます。
- ・祭礼や伝統芸能の継承を通して、町の一体感やつながりを深めます。
- ・班ごとの祭礼・伝統行事を守り、コミュニケーションや絆を大切にします。

◎杉本町の良いところ



お祭りの様子

- ・小中学校やこども園などの教育施設、敷島会館、郵便局、駐在所、事業所が地域内にあり、住環境に恵まれています。
- ・貞観杉や神明神社など地域の核となる貴重な資源や、棒の手・打ち囃子などの継承により町の一体感を高めることができます。



貞観杉

◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！



取組1

貞観杉・神明神社を生かした周辺の整備

集落みんなで整備することにより、住民間の交流とつながりを深めます。

取組の目的	具体的な活動
貞観杉・神明神社を町のシンボルとして、みんなが心をつなげて他の魅力資源に磨きをかけ、地域住民の誇りとなるまち、訪れたいまちを目指します。	①境内の樹木の間伐等などの周辺整備 ②名所の由緒の作成 ③草刈り・清掃等作業の実施
【活用できる制度】 ○わくわく事業（旭支所）	



打ち囃子の様子



子ども達の棒の手の練習の様子

取組2

神明神社祭礼の継続と伝統文化(棒の手・打ち囃子)の担い手の育成

地域が一つになって祭りや伝統芸能に取り組み、つながりを深めます。

取組の目的	具体的な活動
<p>例祭などみんなが参加しやすい環境を整え、住民や出身者などに広く参加を呼びかけます。</p> <p>敷島小学校へ指導に行き、棒の手の担い手の育成を進めるほか、勧誘を行い、新たな担い手の創出を図ります。</p>	<p>①神明神社の御鋤祭・例祭などの神事の継続 (火縄銃の発砲、初詣、くじ引き、絵馬への願い事、子どもの初参りなど)</p> <p>②町内会への案内文書の配付や出身者等への参加呼びかけ</p> <p>③棒の手・打ち囃子保存会への勧誘(みこしの担ぎ手の参加呼びかけ)</p> <p>④町外のイベントでの棒の手、打ち囃子などの披露</p>
<p>【活用できる制度】</p> <p>○元気な愛知の市町村づくり補助金(愛知県)</p>	

取組3

班ごとの継続的な取組の強化

班ごとでの活動を通じて、住民同士のコミュニケーションや絆を大切にします。

取組の目的	具体的な活動
<p>神社周辺の整備や環境美化、祭礼の継続など、住民が一緒になって取組ながら交流を深めます。</p>	<p>①熊野神社、神明社の祭礼などの継続【白石班】</p> <p>②御九日祭などの祭礼の継続【源重・九沢班】</p> <p>③津島神社の祭礼などの継続【沢尻班】</p> <p>④弘法さんの祭礼などの継続【大垣内班】</p>
<p>【活用できる制度】</p>	

山里の暮らしが楽しくなる押井町づくり

目指す 目 標

- ・防災・防犯と環境美化に努め、安心して暮らせる基盤をつくります。
- ・次世代や外部との繋がりを深め、過疎化ストップに挑戦します。
- ・集落の力をあわせて、農地・森林や歴史・自然を守ります。



押井づくりの会の作業後の様子

◎押井町の良いところ

- ・地域づくりのリーダーや担い手が多く、地域の絆・まとまりがとてもよく、行事も活発に行われています。
- ・高齢者クラブを始め、各種団体の活動が充実しており、組織力が高いです。
- ・森林や農地の保全に集落全体で計画的かつ積極的に取り組んでいます。
- ・棒の手や二井寺普賢院、磨崖仏などの歴史ある資源が継承されています。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組 1

過疎化ストップに挑戦

みんなが行事等に参加しやすい雰囲気づくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
次世代や出身者等とのつながりを深め、押井に愛着を持ってもらう機会を作り、U・Iターンする人材のほか、押井の内外から地域を支えてくれる人材を確保します。	① サマーフェスタの見直し・秋祭りの継続 ② 住民が集う場所づくり・機会づくりの充実 ③ 子どもや若い世代の力の活用・行事への参加呼びかけの実施 ④ 空き家・空き地活用の推進【新規】
【活用できる制度】 ○空き家情報バンク制度、【地域予算提案事業】定住促進事業（旭支所）	

取組 2

民俗芸能や伝統の継承、歴史や自然の保全

地域の繋がりを活かしながら、伝統的な民俗芸能や歴史・自然資源を守ります。

取組の目的	具体的な活動
伝統芸能や歴史的価値のある文化財を継承するとともに地域が一つになり取り組む事で、地域の住民同士や世代間の繋がりを深めます。	① 棒の手保存会への勧誘・子どもを中心とした参加の呼びかけ ② 歴史と自然豊かな押井づくりの推進 ③ ビオトープの整備・維持管理
【活用できる制度】 ○わくわく事業（旭支所） ○元気な愛知の市町村づくり補助金（愛知県）	



取組 3

産業の芽を育てる

集落営農や森づくりを推進し、農林業の促進を図ります。

取組の目的	具体的な活動
<p>制度の活用や集落による営農体制の確立により、農地の保全に努めるとともに、より効率的で負担の少ない農業経営を目指します。</p> <p>また、健全な森づくりを進め、森林の保全を図り、産業の芽を育てます。</p>	<p>① 県営農地環境整備事業の推進・維持管理</p> <p>② 集落営農の推進</p> <p>③ 農地や山林の共同管理方法の検討・実施</p> <p>④ オペレータ後継者の養成</p> <p>⑤ 獣害対策の推進</p> <p>⑥ 森づくり団地化・間伐の推進</p> <p>⑦ 農林道の管理責任者によるパトロールの実施</p>
<p>【活用できる制度】</p> <p>○ 豊田市土地改良事業用原材料支給、豊田市農地保全対策事業用原材料支給（農地整備課）</p> <p>○ 森づくり推進事業『森づくり会議・森づくり団地化計画』（森林課）</p>	

取組 4

安心して暮らせる基盤をつくる

集落全体で、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
<p>災害に備えた準備や体制を整備し、集落全体で災害時の被害を抑えます。</p> <p>また、防犯灯による灯りの確保や声かけ運動を行い、犯罪を抑止し、安心・安全なまちづくりを目指します。</p>	<p>① 防災資材の備蓄</p> <p>② 災害時避難行動マニュアルの整備・周知</p> <p>③ 防犯灯の見直し・再整備</p> <p>④ 門灯点灯活動の推進</p> <p>⑤ 高齢者・子どもの声かけ・見守り運動の実施</p> <p>⑥ 通学路の整備・点検の継続</p>
<p>【活用できる制度】</p> <p>○ 自治区防犯灯設置費補助金、自主防災事業補助金交付制度、【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所）</p> <p>○ ひとり暮らし高齢者等登録制度、避難行動要支援者名簿制度（地域福祉課）</p> <p>○ 福祉特派員制度（ぬくもりの里）</p>	

取組 5

自然と景観を守る

清潔で美しく、住みやすいまちづくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
<p>植栽や陰切り、清掃、合併処理浄化槽の設置など環境の美化・整備を行い、集落の生活環境を向上させます。</p>	<p>① 陰切りの推進と炭焼きの実施</p> <p>② 花木の植栽及び管理・自宅周辺の美化活動</p> <p>③ 合併処理浄化槽の設置推進</p>
<p>【活用できる制度】</p> <p>○ 合併処理浄化槽設置費補助制度（下水道施設課）</p>	

大カヤの木と出で湯の郷 加塩

目指す 目標

- ・結いを生かし、集落みんなで農地や森林、伝統を守ります。
- ・集落の魅力を次世代や出身者に伝え、地域の支援者の輪を広げます。
- ・祭礼や行事を継続し、楽しく暮らしやすい地域づくりを目指します。



集落ビジョン作成時の意見交換の様子

◎加塩町の良いところ

- ・各分野でリーダーとなって活躍する人が多く、人材が豊富です。
- ・農作業など「結い」が続いており、祭りを始めとする行事も地域が一体となって行うなど、地域としてのまとまりがあります。
- ・森林や農地の保全にしっかりと取り組んでいます。
- ・自然や温泉、文化や伝統など地域資源が豊富です。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組1

集落ぐるみの営農体制づくり

効率的で楽しい農業、農地景観の保全に向けた農地管理を行います。

取組の目的	具体的な活動
将来も見据えながら、集落営農等を導入することにより、効率的かつ持続的な農業を目指すとともに、耕作放棄地の対応等を通じた農地景観の保全を進めます。	①押井町の組合と連携した集落営農の推進 ②効率的な農業と集落景観の保全に向けた農地の利用調整の検討【新規】 ③集落内の協働作業によるの耕作放棄地の草刈りや花木の植栽の実施【新規】
【活用できる制度】 ○山間地営農等振興事業、緩衝帯整備事業、農業振興対策事業補助金（農政課） ○豊田市土地改良事業用原材料支給、豊田市農地保全対策事業用原材料支給（農地整備課）	

取組2

安全生活のための防災対策の実施

災害時に集落全員が確実に避難できるような体制づくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
毎年の訓練を振り返りながら、改善を図った避難訓練を行い、災害に強い集落体制づくりを引き続き進めます。	①災害時要援護者の情報と災害時行動マニュアルの確認 ②単身高齢者世帯や昼間独居になるお年寄りに対する支援体制の確認 ③PDCA（計画・実行・検証・改善）を実践した避難訓練の実施 ④各家の意識向上のための防災講座の実施【新規】
【活用できる制度】 ○自主防災事業補助金交付制度、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業（旭支所）	



老人憩いの家「あさひ荘」



ふれあいサロンの様子

取組3

地域の行事・伝統の継続と持続可能な集落のあり方の検討

老若男女の力を活用して行事や伝統を継承するなど、将来にわたって持続していく集落をつくります。

取組の目的	具体的な活動
お年寄りの知恵に加えて、若い世代や女性の力も活用して集落の行事や伝統を維持させていくとともに、次世代への継承に向けて必要な取組を行います。	①若い世代の意見を取り入れた夏まつり・バーベキューの開催 ②出身者等への交流会・祭礼等の参加声かけ ③行事や祭礼の継続と祭礼等の段取りや役割分担等が次世代に伝わる手引き（マニュアル）の作成【新規】 ④祭りの笛や太鼓の技術の伝承 ⑤町内の歴史や生活に関する記録の整理・編集 ⑥町内会活動や話し合いにおける女性の役割の一層の向上【新規】 ⑦移住定住促進のための空き家活用に関する相談体制づくり【新規】
【活用できる制度】 ○文化財保存事業費補助金（文化財課） ○空き家情報バンク制度、【地域予算提案事業】定住促進事業（旭支所）	

取組4

健康の維持のためのふれあいの場づくり

誰もがいつまでも健康で、暮らしていけるようにします。

取組の目的	具体的な活動
みんなが集い、健康づくりを行いながら、おしゃべりを楽しめる、ふれあいの居場所づくりを進めていきます。	①ふれあいサロンの実施 （男性の参加や次世代への継承も検討していく） ②しゃべらまい会の開催
【活用できる制度】 ○ヘルスサポートリーダー（健康ボランティア）による健康づくり講座（地域保健課） ○地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里）	

取組5

美しく、心地よい地域の自然や河川景観の保全

復活した河川愛護会活動によるきれいな阿摺川及び加塩川を再生します。

取組の目的	具体的な活動
加塩町の中心部を流れる阿摺川及び加塩川をきれいに保つため、住民主体による環境整備活動を継続させます。	①阿摺川及び加塩川の草刈と廃棄物の除去 ②加塩川の護岸改修の要請【新規】
【活用できる制度】	

太田町 集落ビジョン2016～2020

- 地域の活力を高め、豊かな里地里山を育む町 太田町
～魅力あふれる田舎暮らしをサポートします～

目指す 目標

- ・老若男女を問わず、支え合いの気持ちを大切にし、太田町の未来のため
に行動できる地域社会の実現に努めます。
- ・美しい農村風景を太田町共有の財産と考え、「しきしま暮らしの作法」を守
って、その継続に努めます。
- ・太田町を愛する全ての人々を温かく迎え入れ、U・Iターン者とともに持続可
能な暮らしが営まれる太田町を目指します。



交流事業の様子

◎太田町の良いところ

- ・リーダーシップのある人や地域づくり活動に熱心
な人など、人材が豊富です。
- ・地域のまとまりがよく、また外部との交流にも積
極的です。
- ・農地や森林の保全に熱心に取り組んでいます。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組1

空き家、農地、山林を有効活用した、都市農山村交流事業と移住定住促進

外部の人の力を借りながら、内部の力を高め、地域活力の維持、過疎の抑止を
目指します。

取組の目的	具体的な活動
<p>都市部との交流を継続して太田町ファンを増やし、地域の魅力を発信します。</p> <p>集落ぐるみで移住希望者を温かく迎え入れる雰囲気づくりを進めるとともに、移住先の確保に向けて、空き家や農地の提供の協力を働きかけます。</p>	<p>①セカンドスクールを始め、各種交流事業の開催</p> <p>②ご縁市の支援と太田町民としての参加</p> <p>③旭ぐらし体験事業への支援</p> <p>④空き家や農地の提供の呼びかけ及び地主への交渉</p> <p>⑤空き家登録5件、移住定住者5組を目指す【新規】</p>

【活用できる制度】

- 空き家情報バンク制度（旭支所）



福蔵寺のご縁市の様子



移住定住者の結婚式の様子

取組2

地域資源である田畑、山林の利活用と美しい景観づくり

集落営農と森づくりの推進を図り、誰もがうらやむ美しいまちにします。

取組の目的	具体的な活動
<p>休耕地・耕作放棄地を出さないために、自助・共助の取組を進めます。また、農作業経費の削減と作業の効率化を高める方策を模索します。</p> <p>間伐や通行支障木、陰切りなどを進めて豊かな自然環境を整備し、山里の美しい景観づくりを進めます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 自助による所有農地の耕作及び管理の実施【新規】 ② 美しい田園づくり表彰制度の検討・実施【新規】 ③ 集落営農の推進（作業の効率化の実現） ④ 土地改良事業による水路等の農業施設の整備促進 ⑤ 制度を活用した共同作業（畔の修繕や農道の草刈り等）の推進 ⑥ 耕作放棄地解消に伴う週末ファーム事業の実施 ⑦ 農業技術を習得する農業塾の開催【新規】 ⑧ 団地化した森林の間伐の促進 ⑨ 木の駅プロジェクトへの支援（参加者募集など） ⑩ 森林ボランティアによる間伐の実施
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 豊田市土地改良事業用原材料支給、豊田市農地保全対策事業用原材料支給（農地整備課） ○ 森づくり推進事業『森づくり会議・森づくり団地化計画』（森林課） 	

取組3

安心して暮らせるまちづくりの推進

誰もが“楽しく、安全に、安心して暮らし続けられる太田町”にします。

取組の目的	具体的な活動
<p>子どもの遊び場やお年寄りのつどいの場、性別や世代を超えた交流の場・情報共有の機会を創出し、健康で安心して暮らし続けることができる地域づくりを進めます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 子どもの遊び場の整備【新規】 ② ふれあいサロンの開催【新規】 ③ 福蔵寺の「お茶会」の開催 ④ 世代を超えて太田の将来を考える“しゃべり場”の開催【新規】 ⑤ 災害時における相互支援体制づくり【新規】 ⑥ 町内会の定例会（寄合い）の開催【新規】
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域ふれあいサロン（ぬくもりの里） ○ 元気アップ・里山健康学び教室・自主グループ支援（地域保健課） ○ ヘルスサポートリーダー（健康ボランティア）による健康づくり活動の活用 	

小さな集落 大きな家族 小田町

目指す 目 標

- ・集落全体が家族のように支え合い、安心して暮らせるまちづくりを進めます。
- ・集落みんなや出身者等と力を合わせて、農地や森林を保全します。
- ・一人ひとりが健康で元気に暮らし、無理のない活動を継続します。



集落ビジョンの策定に向けた意見交換の様子

◎小田町の良いところ

- ・小規模集落なりに、常会やふれあいサロンなど集まる機会が適度にあり、絆の強い地域です。
- ・親密別居者の常会等への参加、U・Iターン世帯の存在、他集落との連携など、集落機能が柔軟な形で維持されています。
- ・農地や森林の保全に前向きに取り組んでいます。
- ・町の活動やお役・町内会費が集落規模に応じた無理のない状態になっています。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組 1

楽しい絆づくりと集落機能の維持

地域住民と親密別居者が集まり、会話を交わし、支え合いながら行事や祭りを続けます。

取組の目的	具体的な活動
定期的な親睦交流会の開催や常会（お念仏）を通じて、住民同士や集落にゆかりのある人との確かな絆づくりと世代間交流を進めるほか、祭り等の地域文化の伝承を進めます。	①小田にゆかりのある人で集まる親睦交流会（お盆のバーベキュー大会など）の定期開催【新規】 ②常会（お念仏）・祭礼の継続的な開催（常会：毎月最終土曜日に開催） ③八幡社の移転と祭事の効率化による祭りの実施
【活用できる制度】	

取組 2

助け合いを基本とした農地の維持・保全

自助・共助による農地の耕作を継続し、集落みんなで農地を保全します。

取組の目的	具体的な活動
機械の分担保有や作業の助け合いのほか、外部の人の力を借りながら集落全体で農地を保全していきます。	①共助を基本とした集落全体の耕作 ②地域外のやる気のある人への農地の貸出
【活用できる制度】 ○中山間地域等直接支払制度、農業振興対策事業補助金、山間地営農等振興事業（農政課） ○県営農地環境整備事業（農地整備課）	



取組 3

次世代へつなぐ健全な森林づくり

所有者みんなが参加して、“つなげる森づくり”を進めます。

取組の目的	具体的な活動
森づくり会議による団地化・間伐を進め、次の世代に森林を引き継ぐための健全な森づくりを引き続き進めます。	①境界杭設置作業の実施 (残り3つの団地化の実施)
【活用できる制度】 ○森づくり推進事業『森づくり会議・森づくり団地化計画』(森林課)	

取組 4

お年寄りが住みやすい環境の整備

お年寄りが安心して暮らしていけるような環境を整備します。

取組の目的	具体的な活動
健康づくりを行い、集落みんなが見守り・支え合いながら、誰もが安心して暮らせる集落づくりを引き続き進めます。	①ふれあいサロンの開催(3~4か月ごとに開催) ②日常的な見守り・災害時の声かけの実施 ③お年寄りが住みやすい自宅の環境整備の実施
【活用できる制度】 ○地域ふれあいサロン、福祉特派員制度(ぬくもりの里) ○ヘルスサポートリーダー(健康ボランティア)による健康づくり講座(地域保健課)	

取組 5

地域の豊かな自然・美しい風景づくり

自然環境を整備して、新たな名所を創設します。

取組の目的	具体的な活動
抜け道として通る人や笹戸温泉に来た人などにも、小田の良さを感じてもらえる自然あふれる名所づくりを進めます。	①ホタルの里の復活【新規】 ②空き地や耕作放棄地を利用した花いっぱい運動(まずは、ひまわりの植栽)【新規】
【活用できる制度】 ○耕作放棄地解消対策事業(農政課) ○わくわく事業、【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業(旭支所) ○おいでん・さんそんセンターへの相談(おいでん・さんそんセンター)	

清流と蛍のまち 明賀

目指す 目標

- ・地域のつながりを次世代や出身者に広げ、未来につなぎます。
- ・蛍や花の美しい景色やイベントにより、訪れたい地域をつくれます。
- ・集落みんなと外部の力を活用して、農地を再生・保全します。

◎明賀町の良いところ

- ・ふれあいサロンや集まる機会が定期的に行われ、地域の絆が強く、高齢者の見守り活動など支え合いも日常生活の中でできています。
- ・リーダーシップのとれる人材や地域づくりの担い手がいます。



交流会の様子

◎みんなで協力しあい
続けていきましょう！



作業の様子

取組1

花いっぱい美しい景観の整備

出身者や地区外の住民が訪れたいまちにします。

取組の目的	具体的な活動
<p>街道沿いに植栽した花の管理作業を行い、美しい景観を引き続き保ちます。</p> <p>出身者と転出者との交流会を開催し、つながりを深めます。</p>	<p>① 植栽した場所の草刈り等の管理作業の実施</p> <p>② 交流会（バーベキュー大会など）の開催</p> <p>③ 転出者への交流会開催の呼び掛け</p>
【活用できる制度】	



バーベキュー大会の様子



作業に参加したみんなで集合写真

取組2**自助・共助による農地保全**

各家でできる限り耕作を行うとともに、集落で協力して農地を保全します。

取組の目的	具体的な活動
<p>自力耕作をできる限り継続するとともに、集落全体や外部の力を活用して農地保全を進めます。</p> <p>また、機械の維持費負担の軽減を図るため、集落営農の検討について引き続き進めていきます。</p>	<p>①各家による自力耕作の継続</p> <p>②集落営農の検討</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中山間地域等直接支払制度、山間地営農等振興事業（農政課） ○県営農地環境整備事業、豊田市土地改良事業用原材料支給（農地整備課） 	

取組 3**災害時の避難体制の確保**

集落みんなが確実に避難でき、被害を最小限に抑えられる体制づくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
<p>地形的に、災害時に孤立する危険性があるため、避難訓練を継続し、集落みんなが避難できる体制づくりを引き続き進めます。</p>	<p>①整理した避難行動要支援者名簿の情報更新</p> <p>②整理した安否確認方法の確認</p> <p>③消防団の協力を得た避難訓練の実施</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自主防災事業補助金交付制度、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業（旭支所） ○ひとり暮らし高齢者等登録制度、避難行動要支援者名簿制度（地域福祉課） ○生涯学習出前講座による防災意識の啓発（生涯学習課） 	

取組 4**新たな公会堂の整備**

公会堂の建て直しの検討を進めていきます。

取組の目的	具体的な活動
<p>公会堂の建て直しの必要性も含めて、集落みんなでも検討します。</p>	<p>①公会堂の建て直しの検討【新規】</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域集会施設整備事業補助金（旭支所） 	

住んでよかった そうだのまち

目指す 目 標

- ・誰もが安心して暮らしていける集落をつくれます。
- ・豊かな自然環境を大切にしながら住みよいまちを目指します。
- ・町外に在住する人とも交流しながら集落機能の維持に努めます。



市指定文化財のイチヨウ

◎惣田町の良いところ

- ・中山間地域等直接支払制度の集落協定や森づくり会議など集落ぐるみの農地や森林の保全活動に積極的に取り組んでいます。
- ・「介木川の清流は惣田が守る」という上流域の誇りを持って森林や農地をみんなで守っています。
- ・豊かな自然環境が保たれており、津嶋神社のイチヨウ等の名木もあります。
- ・春には街道沿いに、しだれ桃が咲き誇る美しいまちです。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組 1

集落みんなの参加による楽しいコミュニティづくり

定例の常会や様々な行事を通じたコミュニケーションの場づくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
集落内における情報交換や各種活動を通してお互いに顔を合わせる機会を増やすことにより、集落の絆を深め、楽しいコミュニティづくりを目指します。	①常会の継続実施 ②みんなの参加による門松立て
【活用できる制度】	

取組 2

花のあるまちづくり

しだれ桃、レンギョウ、ヒガンバナなどが咲き誇る花街道を維持していきます。

取組の目的	具体的な活動
集落ぐるみによる花づくりを通して住民同士の連帯感を深めるほか、季節ごとにきれいな花が咲き誇る美しい景観づくりを進めます。	①花づくりの実施（花木の植栽、維持管理）
【活用できる制度】	
○わくわく事業（旭支所）	
○【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所）	



取組 3

都市住民との交流と共働による集落づくり

惣田町を支えてくれる人々との交流を深めつつ、一緒に住み良いまちづくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
都市住民等との交流を通じて、集落づくりへの協力を得るとともに、イチヨウ、千手ヒノキ、スギ等の名木を活用したみんなが自慢できる名所づくりを目指します。	①豊森なりわい塾生との交流 ②その他の都市住民や学生との交流機会づくり ③名木の活用とウォーキングコースの検討
【活用できる制度】 ○わくわく事業（旭支所） ○集落活動応援隊制度（おいでん・さんそんセンター）	

取組 4

惣田の農地の保全

各家での耕作を基本とし、必要に応じて町外耕作者の協力も得ながら農地を管理し、美しい田園風景を維持します。

取組の目的	具体的な活動
各家での耕作の継続を基本としながら、自力耕作が困難になった時には町内でお互いに協力したり、町外耕作者の協力も得ながら、惣田の農地の保全、風景の維持を目指します。	①自力耕作の継続と協力体制の構築 ②緩衝帯整備など獣害対策の実施 ③町外耕作者との話し合いの実施と協力した農地の保全（相互理解を深めたより良い関係性づくり）
【活用できる制度】 ○中山間地域等直接支払制度、緩衝帯整備事業、集落営農支援制度（農政課） ○多面的機能支払交付金（農地整備課）	

取組 5

公民館周辺のあり方の検討と防災対策

公民館を中心とした惣田町の新しい拠点づくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
公民館の移転新築に合わせて、避難所として活用するとともに、周辺の広場のあり方を検討するなど、惣田町の新しい拠点づくりを目指します。	①公民館の建設 ②公民館の避難所としての活用、広場の整備の検討 ③災害発生時の避難方法や対応方法の検討
【活用できる制度】 ○地域集会施設整備事業補助金（旭支所）	

「人情と元気のあふれる里」小畑

目指す 目標

- ・森や田園風景を守り育て、住みたい、住んでよかった地域をつくれます。
- ・これからも集落の和を大切にして、地域の絆を深めます。
- ・健康で安心して暮らせる地域づくりを進めます。



集落ビジョン見直しの話し合いの様子（H27.11.28）

◎小畑町の良いところ

- ・住民同士の絆が強くまとまりのあるまちです。
- ・国・県道に近く都市部への交通の便がよいまちです。
- ・森づくりや中山間地域等直接支払制度による集落協定など、山林や農地保全に積極的に取り組んでいます。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組1

みんなで楽しむふれあい交流の実施

みんなが集まって楽しめる活動を継続し、更に絆を深めます。

取組の目的	具体的な活動
作業の後に、おいしいものを食べたり、おしゃべりしたりするなど、みんなで楽しむ機会や情報交換の場をつくり、住民同士のコミュニケーションを深めます。	①地域カフェ（お楽しみ会）の開催
【活用できる制度】 ○モリ券の活用（旭木の駅プロジェクト）	



取組 2

集会所等の環境整備

みんなが集まる集会所やお宮の環境を良くします。

取組の目的	具体的な活動
集会所等に使用するイスを整備するほか、シニヤカーが出入りしやすいように集会所周りをバリアフリー化し、訪れやすい、使いやすい集会施設等を整備します。	①座敷用椅子の整備【新規】 ②集会所周りのコンクリート打設【新規】
【活用できる制度】 ○自治区活動備品整備事業補助金※（旭支所） ※使用目的等により対象になりますが、自治区内の調整が必要となります。	

取組 3

お年寄りの楽しみづくりと見守り支援の実施

お年寄りが安心して生き生きと暮らせるまちづくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
ひまわりサロンを継続し、お年寄りへの参加を呼びかけます。 また、ご近所づきあいによる日常生活の何気ない声かけにより、お年寄りの様子を確認します。	①ひまわりサロン等への誘い合い ②お年寄りへの積極的な声かけ（元気確認） ③あさひ緊急時連絡先情報カードの記載内容の更新（地域カフェ等の機会の実施）、安心ボックスの検討
【活用できる制度】 ○地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里） ○【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所）	

取組 4

農地保全

各家での耕作をできる限り継続し、田園風景を維持していきます。

取組の目的	具体的な活動
各家での耕作の継続を基本としながら、自力耕作が困難になった時には、町内でお互いに協力しながら農地を保全していくことを目指します。	①各家の自力耕作の継続 ②中山間地域等直接支払制度等を生かした農地保全の推進
【活用できる制度】 ○中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払交付金、集落営農支援制度（農政課、農地整備課）	

みんな元気に楽しく暮らせる村づくり

目指す 目 標

- ・町内のつながりを大切にしながら、みんな元気で暮らします。
- ・地域の資源を活用し、心豊かな暮らしを目指します。
- ・交流を通して次世代の担い手をつくります。



伊熊神社の社叢

◎伊熊町の良いところ

- ・伊熊神社の社叢を始めとする豊かな自然環境があります。
- ・地域ぐるみの農地・森林保全活動に積極的に取り組んでいます。
- ・元気なお年寄りが多いまちです。
- ・伊熊町出身者との交流が続いています。

◎みんなで協力しあい
続けていきましょう！



取組 1

お年寄りの健康づくりと見守り支援の実施

お年寄りが安心して、生き生きと暮らせるまちづくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
にこにこクラブの活動を継続し、お年寄りの生きがいづくりと健康づくりを進めるほか、ご近所づきあいによる日常生活の何気ない声がけや、災害発生時に備えた支援体制づくりを進めます。	①「健康づくりの日」の実施（ふれあいサロンの開催）とにこにこクラブの活動の継続 ②お年寄りへの積極的な声掛け（元気確認） ③災害時要援護者の支援体制の整備
【活用できる制度】 ○地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里） ○【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所）	

取組 2

伊熊営農クラブの活性化

伊熊に合った集落営農を推進します。

取組の目的	具体的な活動
伊熊営農クラブの活動により、農地保全を進めるほか、伊熊産のおいしいお米を生産・販売するなどして、集落営農の活性化につなげます。	①伊熊営農クラブの運営
【活用できる制度】 ○中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払交付金、集落営農支援制度（農政課、農地整備課）	



取組 3

地域資源の活用と伊熊暮らしの魅力づくり

様々な地域資源を活用し、伊熊の暮らしの楽しみをつくりだします。

取組の目的	具体的な活動
<p>桜の花見会や食事会を継続して開催するほか、お年寄りから野菜の作り方や料理などを学ぶなどして、伊熊暮らしをみんなで楽しみます。</p> <p>伊熊産の農作物を販売し、暮らしの喜びに結び付けます。</p>	<p>①伊熊暮らし楽しもう会（花見会や食事会）の開催</p> <p>②伊熊のうまいもん市の開催（ブルーベリー狩りやブルーベリー等の地域内外での販売）</p>
<p>【活用できる制度等】</p> <p>○おいでん・さんそんセンターの活用</p>	

取組 4

伊熊出身者や伊熊ファンとの交流

伊熊町を大切に思い支えてくれる人々との交流を進めます。

取組の目的	具体的な活動
<p>伊熊出身者との交流事業を継続するほか、伊熊町を外から支えてくれる支援者との交流も進めます。</p>	<p>①伊熊出身者等との交流の継続</p> <p>②伊熊を支えてくれる都市住民との交流（行事等へのお誘いの実施）</p>
<p>【活用できる制度】</p>	

取組 5

陰切の実施

道路や農地、家屋敷などを暗くしている樹木を伐採します。

取組の目的	具体的な活動
<p>道路や農地、家屋敷の日当たりを良くするため、支障木を伐採し、住み良い環境づくりを進めます。</p>	<p>①支障木伐採作業の実施</p>
<p>【活用できる制度】</p> <p>○【地域予算提案事業】 通行支障木の伐採支援事業（旭支所）</p> <p>○緩衝帯整備事業（農政課）</p>	

ファミリー クラブ オバザワ

目指す 目 標

- ・集落の宝「歴史ある文化財」を生かした地域交流を続けていきます。
- ・日ごろの絆を大切に、安心して暮らせる集落をつくります。
- ・集落みんなで美しい景観を守り育てます。



集落ビジョン見直しの話し合いの様子 (H27.12.6)

◎伯母沢町の良いところ

- ・妙義神社や大銀杏など歴史的文化財の保全に取り組んでいます。
- ・毎月の常会を開催したり、近所づきあいによるお年寄りへの声かけを行っているなど、家族の様な絆があります。



妙義神社



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組1

お年寄りの見守りと健康づくりの推進

みんなが集まったり顔を合わせることで、お互いの元気な様子を確認します。

取組の目的	具体的な活動
<p>ウォーキングの実施など、仲間同士が集まって楽しく健康づくりを行います。</p> <p>また、ご近所同士の日常的な声かけやお届け物の際の顔合わせなどにより、お年寄りの元気な様子を確認するほか、緊急時（災害や疾病等）に備えた支援体制の充実を図ります。</p>	<p>①健康づくりと仲間づくりの推進</p> <p>②ご近所同士の日常的な声かけ（元気確認）</p> <p>③緊急連絡先や連絡網の定期的な確認と更新</p> <p>④防災マップの見直し</p>

【活用できる制度】

- 【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所）
- 地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里）
- 避難行動要支援者名簿制度（地域福祉課）



ファミリー クラブ オバザワ



地域みなさんに親しんでいただける
集落ビジョンにするために命名しまし
た。みんなが集まり仲の良いまちをイメ
ージしています。



取組2

縁のある親近者や出身者とのつながりづくり

縁のある人々との繋がりを大事にし、支えてくれる人々を増やします。

取組の目的	具体的な活動
親近者や出身者とのご縁をいつまでも大事にするため、伯母沢の行事を始め、郷社大祭やつくば梅まつりなどの自治区のイベントの案内を行います。	①親近者や出身者への行事等の案内(各戸からの呼びかけ) ②木造十一面観世音菩薩の御開帳(平成31年)の開催に向けた出身者等への案内の検討
【活用できる制度】	

取組3

美しい集落の景観づくり

気持ち良く快適に暮らせる生活環境と歴史ある文化財を維持していきます。

取組の目的	具体的な活動
生活道路の草刈りや支障木の伐採作業を 集落ぐるみで取り組み、道路環境を良くする ほか、住民の心のよりどころでもある妙義神 社や大銀杏など様々な歴史的な資源を皆で 大切に守っていきます。	①生活道路の保全活動(草刈・支障木伐採等)の継続 ②妙義神社や天然記念物(イチョウ・ツガ)等の保 全活動の継続
【活用できる制度】 ○【地域予算提案事業】通行支障木の伐採支援事業(旭支所)	

十一面観音と榎本城址の里

目指す 目 標

- ・地域住民同士の確かな絆による支え合い・助け合いで、誰もが安全・安心に暮らせる集落づくりを進めます。
- ・榎本町の誇りになっている地域文化を無理なく将来に伝承していきます。
- ・暮らしていて気持ちの良い美しい農村風景を守り、育み続けます。

◎榎本町の良いところ



阿弥陀堂移転のお祝いの様子

- ・築羽地区の中では高齢化率が低い方で、跡取り世代の夫婦・子どもの定着や親密別居者も多い地域です。
- ・農業・手仕事・文芸等に秀でた人材がいます。
- ・榎友会・たんぼぼ会といった親睦会的な仲よしグループがあります。
- ・築羽村当時の地域の中心地であり、常福寺・榎本城址など文化的な資源があります。特に榎本城は価値の高い中世の山城です。

◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！



取組 1

地域住民同士の親睦ある絆づくり

みんなが楽しめる活動を継続し、はりのある暮らしと住民同士の絆を深めます。

取組の目的	具体的な活動
<p>榎友会やたんぼぼ会などの活動を通じて、楽しさとはりのある暮らしを続けるほか、今後も住民同士で支え合える関係性を維持していきます。</p>	<p>①榎友会のお楽しみ会（親睦旅行や忘年会など）の継続 ②たんぼぼ会の活動（花壇の手入れなど）の継続</p>
【活用できる制度】	



観音堂と阿弥陀堂

取組 2

安心して暮らせる地域づくり

日頃から防災意識を持ちつつ、お年寄りの様子を気にしながら、支え合い・助け合いにより安心して暮らせるまちを目指します。

取組の目的	具体的な活動
<p>災害の発生に備えて、住民の防災意識を向上し、自助・共助の精神に基づく地域防災活動を進めます。</p> <p>また、お年寄りの様子を常に気にかけることにより、高齢期を迎えても安心して暮らせる地域をつくれます。</p>	<p>①自治区主催の防災訓練への参加促進</p> <p>②防災訓練時における避難行動要支援者（独居高齢者等）への声かけ（いざという時に機能させるために）</p> <p>③各世帯における防災マップの掲示と確認の推奨</p> <p>④「御仏供（おぶく）さん」や観音堂での自然発生的な「お茶会」の機会を通じた元気や安否の確認</p> <p>⑤毎日の新聞受けの確認によるお年寄りの元気確認</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○避難行動要支援者名簿制度（地域福祉課） ○自主防災事業補助金交付制度、【地域予算提案事業】地域力を活かした減災（GS）啓発事業（旭支所） ○福祉特派員制度（ぬくもりの里） 	

取組 3

美しい農村風景の保全と地域文化の継承

無理なく農村景観の保全に努めるほか、お祭りや習わしを次世代のために守り続けます。

取組の目的	具体的な活動
<p>各家で農地を維持し、美しい農村風景を守ります。</p> <p>また、お祭り等の地域文化を守り、伝えていくために、簡素化しながら無理なく保全・保存活動を進めます。</p>	<p>①各家による耕作の継続</p> <p>②中山間地域等直接支払制度等を活用した共同作業による農地保全活動の継続</p> <p>③森づくり会議の設置による森林の団地化の検討</p> <p>④阿弥陀様や観音堂等の祭りの継続的な開催</p> <p>⑤郷社八幡神社の祭礼への打ち囃子奉納の持続（持続化に向けた総代会での協議）</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森づくり推進事業『森づくり会議・森の団地化計画』（森林課） ○中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払交付金事業、耕作放棄地解消対策事業、集落営農支援制度（農政課、農地整備課） 	

梅花の香る里 日下部

目指す 目標

- ・日頃のつきあいを基本に、地域のつながりを大切にします。
- ・みんなで協力しながら、すばらしい自然環境を守ります。
- ・高齢者が元気で安心して暮らせるまちづくりを進めます。



最光院の梅園

◎日下部町の良いところ

- ・旭地区の観光名所である最光院の梅園があり、春には梅の花が満開になり華やかになります。
- ・中山間地域等直接支払制度や森づくり推進事業などを活用し、地域ぐるみの農地・森林保全活動に積極的に取り組んでいます。



◎みんなで協力しあい
続けていきましょう！

取組 1

住民同士のつながりづくり

常会を毎月定例で開催するなど住民同士のつながりを維持します。

取組の目的	具体的な活動
住民同士の情報交換の場として毎月 1 回開催している常会を継続して行います。	①定例常会の継続実施
【活用できる制度】	

取組 2

お年寄り世帯の見守り

住民同士の支え合いにより、お年寄り世帯が安心して暮らせるまちづくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
ご近所づきあいによる日頃の声かけや配付物のお届け時の顔合わせなどで、お年寄りの元気確認を行います。	①ご近所同士の声かけ（元気確認） ②上納帳の配付時等の様子の確認
【活用できる制度】 ○【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所） ○福祉特派員制度（ぬくもりの里）	



つくばの梅まつり

取組 3

集落ぐるみの農地保全と景観維持

集落ぐるみで美しい農村景観を守り維持していきます。

取組の目的	具体的な活動
耕作放棄地を増やさないように、できる限り各世帯で耕作を継続し農地の保全に努めるほか、花木の植栽と手入れにより、美しい農村風景をいつまでも維持していきます。	①各世帯での耕作の継続 ②耕作放棄地対策の検討・実践 ③景観維持活動
【活用できる制度】 ○中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払交付金、集落営農支援制度（農政課、農地整備課） ○【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所）	

取組 4

生活道路の維持

草刈作業や障害樹木の伐採などを進め、気持ちの良い道路環境を維持します。

取組の目的	具体的な活動
生活道路の草刈りや支障木の伐採作業を集落ぐるみで取り組み、道路の環境を良くします。	①道路愛護活動の継続
【活用できる制度】 ○集落活動応援隊（おいでん・さんそんセンター） ○【地域予算提案事業】通行支障木の伐採支援事業（旭支所）	

火きり神事の隠れ里

目指す 目標

- ・小さな集落でも、住民の誰もが生き生きと楽しく暮らせるまちにします。
- ・地域に伝わる火きり神事を継承していきます。
- ・集落をより美しく魅力的なまちにしていきます。



坪崎町に伝わる火きり神事



◎坪崎町の良いところ

- ・旭地区の中でも豊かな自然が多く残っています。
- ・無形文化財である「火きり神事」が受け継がれています。
- ・同年代の人が多く、住民同士がとても仲の良いまちです。
- ・春にはしだれ桃、秋には四季桜が咲く綺麗なまちです。

◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！



取組1

健康の維持・増進のためのふれあいの場づくり

誰もがいつまでも健康で、住み慣れた坪崎町で暮らしていけるようにします。

取組の目的	具体的な活動
みんなが集い、健康チェックや健康体操、おしゃべりを楽しめる、ふれあいの居場所づくりを引き続き進めます。	①ふれあいサロンの継続 ②介護予防教室「はつらつクラブ」の継続 ③移動店舗メグリア便に合わせた公会堂での談笑の機会の継続 ④寄合の継続（隔月実施）

【活用できる制度】

○介護予防事業、地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里）



集落活動応援隊と坪崎町の皆さん

取組2

美しい景観づくり

気持ち良く快適に暮らせる生活環境を維持していきます。

取組の目的	具体的な活動
坪崎町を支えてくれる人々の協力も得ながら、しだれ桃の植栽や草刈り作業を行うなどして、美しい農村景観を保全していきます。	①しだれ桃などの植栽と手入れ ②集落活動応援隊との共働による景観の維持・向上作業の実施と応援隊メンバーとの末永い関係づくり （大祭前のお宮周り・道路沿いの草刈、花木植栽など） ③日常のお堂やお宮さんの清掃活動の継続
【活用できる制度】 ○【地域予算提案事業】 地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所） ○集落活動応援隊制度（おいでん・さんそんセンター）	

取組3

火きり神事の継続

地域の人々の心のよりどころでもある『火きり神事』を継承していきます。

取組の目的	具体的な活動
親密別居者の協力を得ながら、無形文化財の火きり神事を続けていきます。	①火きり神事の継承
【活用できる制度】	

取組4

集落の行事や取組の年間計画づくりとその周知

住民や親密別居者の誰もが、年間行事を忘れずに参加できるようにします。

取組の目的	具体的な活動
坪崎町の行事や祭事・神事、地域活動の年間計画を作成し、それを関係者に周知します。	①坪崎町の活動や行事等の年間計画の作成 ②集落住民や親密別居者等への年間行事予定表の配布と公会堂での掲示
【活用できる制度】	

心ふれあう八幡神社 つくばねの里

目指す 目 標

- ・住民みんなが生き生きと楽しく暮らせる集落を目指します。
- ・貴重な天然資源を守っていきます。
- ・築羽地域の心のよりどころ、八幡神社を持続していきます。



郷社八幡神社の大祭の様子

◎旭八幡町の良いところ

- ・集落を担っている 60～70 歳代が元気です。
- ・つくばねなどの貴重な天然資源が残っています。
- ・旭高原、八幡神社、フラワーセンターなど、旭地区の基幹施設があります。
- ・毎年 10 月には、八幡神社で築羽地区最大のお祭り「郷社大祭」を開催しています。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組 1

住民同士のつながりづくりと生きがいづくり

住民が集まったり顔をあわせることにより、みんなの元気な様子を確認します。

取組の目的	具体的な活動
毎月 1 回開催の定例会やラジオ体操などにより、みんなの元気と健康を確認するとともに、お互いの日常的な声掛けなどにより、みんなが元気で安心して暮らせるまちを目指します。	①定例会の継続実施 ②各行事や作業前のラジオ体操の実施 ③ご近所同士の声掛け（元気確認）
【活用できる制度】	



取組 2

旭八幡出身者や応援者との共働の集落づくり

旭八幡町を支えてくれる様々な人の手も借りながら、住み良い集落づくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
<p>行事や集落づくりの様々な場面で、旭八幡に縁のある親近者や出身者、都市住民などの協力を得るとともに、お互いの交流を深めることにより、集落の活性化を目指します。</p>	<p>①親近者や出身者への行事等の案内（各戸からの送付） ②集落活動応援隊や豊森メンバーとの共同作業や交流 ③空き家等の提供に向けた親近者や出身者への協力依頼</p>
<p>【活用できる制度】 ○わくわく事業（旭支所） ○集落活動応援隊制度（おいでん・さんそんセンター）</p>	

取組 3

貴重な天然資源や農地・山林の保全と地域文化の伝承

ツクバネ等の山野草資源や美しい農山村風景と郷社八幡神社の大祭を次世代に継承します。

取組の目的	具体的な活動
<p>農地や山林を保全し、いつまでも美しい農村景観を維持するほか、地域の天然資源の保全・活用により、集落外の人にとっても親しめるような地域づくりを目指します。</p> <p>また、築羽の伝統文化である郷社大祭を、負担を勘案しながら無理なく継承することを目指します。</p>	<p>①ツクバネやカタクリの自生地保全 ②ツクバネやカタクリの解説看板等の設置 ③郷社八幡神社大祭の持続に向けた検討 ④中山間地域等直接支払制度等を活用した集落営農の検討 ⑤森づくり会議による山林保全の継続</p>
<p>【活用できる制度】 ○わくわく事業（旭支所） ○中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払交付金、集落営農支援制度（農政課・農地整備課） ○森づくり推進事業『森づくり会議・森づくり団地化計画』（森林課）</p>	

● 北向き地蔵さんと清流の里 余平町 ●

目指す 目 標

- ・日頃のつきあいを基本に、町内のまとまりのよさを維持していきます。
- ・元気な高齢者が安心して暮らせるまちづくりを進めます。
- ・豊かな自然環境を大切にしながら住みよいまちを目指します。



集落ビジョン見直しの話し合いの様子（H27.11.28）

◎余平町の良いところ

- ・住民同士が仲が良く、とてもまとまりのあるまちです。
- ・豊かな自然環境と美しい田園風景が広がるのどかなまちです。
- ・北向き地蔵様など歴史と伝統が受け継がれています。
- ・地域の女性が元気で活躍しています。

◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！



取組1

みんなで楽しむふれあい活動の実施

みんなが集まって楽しめる活動を継続し、更に絆を深めます。

取組の目的	具体的な活動
<p>おいしいものを食べたり、おしゃべりしたりするなど、みんなで楽しむ機会や情報交換の場をつくり、だれもが健康で楽しく暮らせる地域づくりを進めます。</p>	<p>①「女性の会」の楽しい活動の継続 ②男性の「女性の会」の活動への参加・協力</p>
【活用できる制度】	



北向き地藏様

取組 2

町内会運営の見直しに向けた検討

町内会行事の簡素化や役員の業務負担の軽減など、必要な見直しを進めます。

取組の目的	具体的な活動
町内会運営の持続化に向け、余平町の現状をしっかりと捉えつつ、見直しできる・できないを見極めながら、行事の簡素化や役員の業務負担の軽減に向けた必要な見直し・改善を進めます。	①組織体系の見直しに向けた検討 ②役員等の業務の見直しの検討 ③行事ごとの実施方法の見直しの検討
【活用できる制度】	

取組 3

農地の保全

各家の自力耕作を基本とした農地管理と、将来に向けた協力体制の検討を進めます。

取組の目的	具体的な活動
各家での耕作の継続を基本としながら、自力耕作が困難になった時には、町内でお互いに協力しながら農地を保全していくことを目指します。	①各家の自力耕作の継続 ②中山間地域等直接支払制度等を生かした農地保全の推進 ③集落ぐるみによる獣害対策の推進
【活用できる制度】 ○中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払交付金、集落営農支援制度（農政課、農地整備課） ○野生獣類被害防止対策事業（農政課）	

矢作川の清流に憩う絆の里 島崎

目指す 目標

- ・集落が急傾斜地にあることを自覚し、防災意識を高めます。
- ・県道島崎豊田線の改良促進に向け、努力します。
- ・住民が安心して住み続けられるよう、地域の絆を強めます。



島崎の風景

◎島崎町の良いところ

- ・河川敷公園があり、夏季を中心に多くの人がアウトドアを楽しみに訪れています。
- ・各世帯を屋号で呼び合い、有志で1泊の親睦旅行を実施する等、町内に絆があります。
- ・集落に分譲地があり、新規入居者がいます。

◎みんなで協力しあい
続けていきましょう！



取組 1

地域の絆づくり

住民の交流の場を創設し、住民同士の絆を深めます。

取組の目的	具体的な活動
地域住民同士が親睦行事で交流を深めるとともに、おしゃべりを楽しめる、ふれあいの場づくりを引き続き進めていきます。	①ふれあいサロンの開催 ②親睦会の開催
【活用できる制度】 ○地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里）	



取組 2

災害時の自主避難所の確保

有事の際に住民が確実に避難できるようにします。

取組の目的	具体的な活動
自主避難所を確保し、自宅からの避難経路を確認して被害を最小限に抑えるようにします。	① 自主避難所の確保・避難経路の確認 ② 避難訓練の実施
【活用できる制度】 ○ 地域集会施設整備事業補助金、【地域予算提案事業】地域力による減災（GS）啓発事業、自主防災事業補助金交付制度（旭支所）	

取組 3

県道島崎豊田線の改良促進

班と班を結ぶ県道の整備を進め、歩行者が安全に往来できる環境を整えます。

取組の目的	具体的な活動
地区内の県道の草刈り作業を実施し、道路上の落葉清掃及び不法投棄物の撤去を随時実施するとともに、道路改良工事の実施について県へ陳情し、安全・安心なまちづくりを進めていきます。	① 地権者への交渉の継続 ② 県への陳情の継続（工事着手までの継続） ③ 道路法面の草刈り、不法投棄物の監視・撤去
【活用できる制度】	

取組 4

あさひ緊急時連絡先情報カードの活用

緊急事態に備えた体制を整え、お年寄り等が安心して暮らせるまちにします。

取組の目的	具体的な活動
救急隊が、ひとり暮らしのお年寄り世帯等へ緊急出動したとき、初期処置に必要な情報を即時に取得できるようにして、お年寄り等の安心・安全を確保します。	① 新たに「あさひ緊急時連絡先情報カード」が必要になった世帯へのカードの配布（冷蔵庫などに貼付） ② カード記載内容の更新方法のルールの検討【新規】
【活用できる制度】 ○ 【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所） ○ 福祉特派員制度（ぬくもりの里）	

奥矢作せせらぎの里 下切

目指す 目標

- ・お年寄り等が、安心して、生きがいを持って生活できる地域をつくれます。
- ・都市で生活する後継者との絆を深め、リターンしやすい環境を整えます。
- ・優良農地を荒廃化させることなく、農産物の生産を継続します。



わくわく事業で整備した農産物直売所

◎下切町の良いところ

- ・主要地方道豊田明智線が東西に走り、車の往来が多い道路があります。（便が良い）
- ・耕作地が矢作川沿いの南向き斜面に位置し、きれいな水、長い日照時間、大きな日温格差等、農産物の生産に適しています。
- ・「瞽女塚」「抱き弘法」「なますさん」等の民話の舞台があります。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組 1

お年寄り等の生きがい・居場所づくり

農産物の栽培・販売を中心にお年寄りの生きがいづくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
農産物の栽培・販売を通して、お年寄りが農産物直売所に集うことで、地域でお年寄りの見守りを日常的に行い、ふれあいサロンに発展させます。	① 農産物直売所の運営 ② お年寄り等のサロンや直売所への参加の声かけ ③ 販売する農産物の充実 ④ ふれあいサロンの開設
【活用できる制度】 ○地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里）	



取組 2	親密別居家族づくり 町外で暮らす別居家族との交流を親密にして、地域との繋がりを強固にしています。
-------------	--

取組の目的	具体的な活動
頻繁に実家に訪れる家族（親密別居家族）を地域行事に参加するよう呼びかけるとともに、草刈作業終了時に懇親会を開催し、交流を深めていきます。	①年2回の草刈作業への協力の呼びかけ （作業終了後、懇親会を開催） ②秋の例大祭等の行事への参加の呼びかけ
【活用できる制度】	

取組 3	豊田明智線法面の景観整備 県道法面にしだれ桃等を植栽し、来訪者を花木で「おもてなし」します。
-------------	--

取組の目的	具体的な活動
県道豊田明智線の法面に花木を植栽し景観を良くして、農産物直売所とともに都市住民との交流の場にしていきます。	①植栽の実施と管理・保全 ②県道法面の草刈り作業の実施
【活用できる制度】 ○わくわく事業、【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所）	

取組 4	あさひ緊急時連絡先情報カードの活用 緊急事態に備えた体制を整え、お年寄り等が安心して暮らせるまちにします。
-------------	---

取組の目的	具体的な活動
救急隊が、ひとり暮らしのお年寄り世帯等へ緊急出動したとき、初期処置に必要な情報を即時に取得できるようにして、お年寄り等の安心・安全を確保します。	①新たに「あさひ緊急時連絡先情報カード」が必要になった世帯へのカードの配布 （冷蔵庫などに貼付） ②カード記載内容の更新方法のルールを検討【新規】
【活用できる制度】 ○【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所） ○福祉特派員制度（ぬくもりの里）	

・ 絆の心が息づく庚申さんの里 下中

目指す 目 標

- ・地域住民が絆を大切にし、楽しく安心して暮らせるまちをつくります。
- ・祖先から受継いだ大切な農地を守り、次世代に引継ぎます。
- ・地域資源を活かしながら、自慢したくなる地域をつくります。

下中町天竺の里 桜並木 道の散策道



◎下中町の良いところ

- ・集落内に庚申閣があり、庚申さんが祀られています。
- ・竹の子を中心に、山菜がたくさん採れます。
- ・集落内にしだれ桃が多く植栽されています。
- ・Uターン、Iターン者がいます。

◎みんなで協力しあい
続けていきましょう！



取組 1

豊かな里山を後世に引き継ぐ

農地や山林を守り、美しい里山を後世に継承します。

取組の目的	具体的な活動
<p>耕作放棄地の発生を防止し、将来にわたって持続的な農業生産活動等が可能な体制づくりを進めます。</p> <p>山林の団地化を進めて間伐の促進を図り、災害に強い地域づくりを進めます。</p>	<p>① 中山間地域等直接支払制度等を活用した農地の保全・管理</p> <p>② 集落営農の実施</p> <p>③ 山林の団地化による間伐の促進【新規】</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊田市農業経営法人化等支援補助金、緩衝帯整備事業（農政課） ○豊田市農地保全対策事業用原材料支給（農地整備課） ○森づくり推進事業『森づくり会議・森づくり団地化計画』（森林課） 	



下中町神明神社秋祭り

取組 2**ふれあいサロンの開催**

心身ともに健康を維持し、みんなが楽しめる環境をつくれます。

取組の目的	具体的な活動
ふれあいサロンを継続し、ご近所同士で誘い合いながら、閉じこもりがちなお年寄りを減らします。	①ふれあいサロンの開催 （毎月開催の十四日念仏に合わせて実施） ②近所同士の誘い合い
【活用できる制度】 ○地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里）	

取組 3**庚申閣にかつての賑わいを取り戻す**

多くの人が訪れ、活気あふれる庚申閣にしていきます。

取組の目的	具体的な活動
お年寄り等が参拝しやすい環境を整えるとともに、来訪者への案内状の送付や近隣住民への呼び込みなどを行い、かつての庚申閣の賑わいを復活させます。	①芳名帳を設置して住民や前年記帳者へ案内状を送付 ②駐車場の整備・確保【新規】 ③歩行困難者等の車での送迎の実施
【活用できる制度】	

取組 4**あさひ緊急時連絡先情報カードの活用**

緊急事態に備えた体制を整え、お年寄り等が安心して暮らせるまちにします。

取組の目的	具体的な活動
救急隊が、ひとり暮らしのお年寄り世帯等へ緊急出動したとき、初期処置に必要な情報を即時に取得できるようにして、お年寄り等の安心・安全を確保します。	①新たに「あさひ緊急時連絡先情報カード」が必要になった世帯へのカードの配布 （冷蔵庫などに貼付） ②お盆やお正月にカードの記載内容を確認
【活用できる制度】 ○【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所） ○福祉特派員制度（ぬくもりの里）	

結いの心が息づく山里 上中

目指す 目標

- ・住民どうしの繋がりを大切にしながら、安心して暮らせる地域をつくれます。
- ・生きがいや楽しみを持ちながら、いきいきと暮らし続ける地域をつくれます。



◎上中町の良いところ

- ・日常の近所づきあいの中で声かけ、見守りが行われ、安心な生活が保たれています。



◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！

取組 1

お年寄りの見守りや生活支援

集落みんなが安心して暮らし続けられる集落にしていきます。

取組の目的	具体的な活動
<p>お互いが高齢化する中で、見守りやお年寄りの生活の困りごとなどを、住民同士の助け合いにより、暮らし続けられる環境にしていきます。</p>	<p>① ご近所同士の声かけによる、お互いの元気確認（回覧や配布物の訪問時など）</p> <p>② 有事の際の連絡体制の確認</p> <p>③ 見守り、ゴミ出し、買い物等の支援の仕組みの検討</p>
<p>【活用できる制度】</p> <p>○地域ふれあいサロン（ぬくもりの里） 事業概要：住民の「ふれあい」の場づくりを目指したご近所の支え合いの事業です。 体操やゲーム、物づくりなど地域要望にあった活動内容を提案・支援します。</p> <p>○福祉特派員制度（ぬくもりの里） 事業概要：地域で暮らす人たちが「福祉特派員」となり、小さな変化や気づきをぬくもりの里へ報告し、専門機関へと対応をつなぐ架け橋となる人を登録する制度です。</p> <p style="text-align: right;">問合せ：ぬくもりの里 ☎ 68-3890</p>	

取組 2

公民館や生活道路の環境整備

公民館の清掃や道路の草刈を行い、気持ちの良い生活環境を維持します。

取組の目的	具体的な活動
道路の草刈りや公民館周辺の清掃活動を集落ぐるみで取組み、集落の環境を良くします。	①道路愛護活動の継続 ②公民館、神社の維持・管理の継続
【活用できる制度】	

取組 3

あさひ緊急時連絡先情報カードの活用

緊急事態に備えた体制を整え、お年寄り等が安心して暮らせるまちにします。

取組の目的	具体的な活動
救急隊が、ひとり暮らしのお年寄り世帯等へ緊急出動したとき、初期処置に必要な情報を即時に取得できるようにして、お年寄り等の安心・安全を確保します。	① 新たに「あさひ緊急時連絡先情報カード」が必要になった世帯へのカードの配布 (冷蔵庫などに貼付) ② カード記載内容の更新方法のルールを検討【新規】
【活用できる制度】 ○あさひ高齢者見守り事業【地域予算提案事業】 事業の概要：地域全体で高齢者の見守りや支え合い活動を展開し、旭地区の高齢者が住み慣れた地域で安心し、生きがいを持って暮らせる地域づくりを進めます。具体的な取組は、各家庭に向けて「あさひ緊急時連絡先情報カード」の活用啓発と「あさひ見守り通信」を発行します。 また、自治区や町内会に「地域における高齢者を見守る取組事例集」を配布し、地域ぐるみの見守り事業の推進を行っています。 問合せ：豊田市役所旭支所 ☎ 68-2211	



市指定有形民俗文化財「上中切の陶製狛犬」

美しい里山にかこまれた白山神社の郷 上切

目指す 目 標

- ・住民が住み続けられる魅力ある上切をつくります。
- ・住民が助け合い、安心して暮らせる上切をつくります。
- ・地域の伝統を守り、後世に伝えていきます。



郷社白山神社

◎上切町の良いところ

- ・由緒ある白山神社（郷社）が祀られており、伝統的な行事が受け継がれています。
- ・浅野地区で唯一、市老連に加盟している老人クラブがあります。
- ・集落、農地が山頂付近に位置し、地形が比較的平坦になっています。

◎みんなで協力しあい 続けていきましょう！



取組 1

お年寄り等が安心して暮らせるまちづくり

お年寄り等が心身ともに健康で、安心して住み続けられるまちにします。

取組の目的	具体的な活動
<p>お年寄りの孤立防止のために、茶会や食事会などの参加を呼びかけるとともに、ふれあいサロンを実施して健康づくりを進めます。</p> <p>あさひ緊急時連絡先情報カードを活用して、ひとり暮らしのお年寄り等（昼間独居世帯含む）の緊急事態に備えます。</p>	<p>①ふれあいサロン・ゲートボール等の開催</p> <p>②食事会・茶話会の開催</p> <p>③新たに「あさひ緊急時連絡先情報カード」が必要になった世帯へのカード配布（冷蔵庫などに貼付）</p> <p>④カード記載内容の更新方法のルールの検討【新規】</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域ふれあいサロン、福祉特派員制度（ぬくもりの里） ○【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所） 	



取組 2

秋祭りの伝承

出身者等の協力も得ながら、かつての賑わいのある秋祭りにしていきます。

取組の目的	具体的な活動
<p>出身者等に秋祭りの参加を呼びかけ、中止されていた花車の引き回しを復活します。</p> <p>また、少なくなった火縄銃の撃ち手を育成します。</p>	<p>①参加の呼びかけ</p> <p>②撃ち手の育成</p> <p>③花車の曳きまわしの復活</p>
【活用できる制度】	

取組 3

耕作放棄地の拡大防止

農業生産活動を持続し、大切な里山を後世に継承します。

取組の目的	具体的な活動
<p>農業従事者の高齢化に伴い、耕作放棄地の拡大が懸念されるため、住民同士が協力して農業用施設の改修や獣害対策などを進め、農地を保全していきます。</p>	<p>①制度を活用した農地の保全・管理の実施</p> <p>②集落営農の検討</p> <p>③オペレーターの育成・機械の共同化の検討</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○山間地営農等振興事業、農業振興対策事業補助金、緩衝帯整備事業（農政課） ○豊田市土地改良事業用原材料支給、豊田市農地保全対策事業用原材料支給（農地整備課） ○集落活動応援隊制度（おいでん・さんそんセンター） 	



桜と緑とやさしさの里 一色

目指す 目標

- ・桜街道を整備し、伝統行事を守って訪れてみたくなる地域をつくれます。
- ・都市で生活する後継者との絆を強め、リターンしやすい環境を整えます。
- ・高齢者等が、安心して生活できる地域をつくれます。



お汁粉祭りの様子

◎一色町の良いところ

- ・「がんどうち」での町外に住む孫が帰省しています。
- ・年2回、お汁粉祭りを開催しています。
- ・奉仕作業には、世帯数以上の参加があります。
- ・集落のほとんどの世帯が「伊藤」姓です。
- ・昔から優良な珪砂（陶土）が採れます。
- ・桜街道があります。

◎みんなで協力しあい
続けていきましょう！

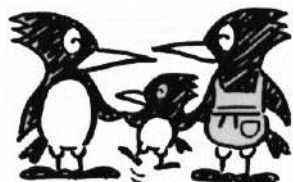


取組 1

花街道づくり

桃李の里、桜街道を整備し、誰もが訪れたくなるまちづくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
<p>桜街道の整備を進めるとともに、四季を通して景観を楽しむため、イロハモミジ、サルスベリを植栽します。</p> <p>浅野地域を「桃李の里」とするため、シダレモモの植栽にも協力していきます。</p>	<p>①サクラ・イロハモミジ・サルスベリ・シダレモモの植栽</p> <p>②観桜会・草刈り等管理作業</p>
<p>【活用できる制度】</p> <p>〇わくわく事業、【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所）</p>	



取組 2

一色を支える親密別居家族づくり

集落行事への参加を呼びかけ、地域住民と町外で暮らす別居家族のつながりを深めます。

取組の目的	具体的な活動
出身者に対し、がんどうちや観桜会、お汁粉祭りなどの地域行事への参加呼びかけを行い、集落に訪れる機会を増やし、住民とのつながりを深めます。	①がんどうち・出身者への参加呼びかけ ②観桜会・お汁粉祭り（春は豚汁・芋煮）等出身者への参加呼びかけ
【活用できる制度】	

取組 3

農地を守る

農業生産活動を持続し、大切な里山を後世に継承します。

取組の目的	具体的な活動
農業従事者の高齢化に伴い、耕作放棄地の拡大が懸念されるため、農業用施設の改修、獣害対策などを進め、農地を保全していきます。	①制度を活用した集落ぐるみの農地の管理 ②耕作放棄地対策の検討【新規】
【活用できる制度】 ○山間地営農等振興事業、農業振興対策事業補助金、緩衝帯整備事業（農政課） ○豊田市土地改良事業用原材料支給、豊田市農地保全対策事業用原材料支給（農地整備課）	

取組 4

あさひ緊急時連絡先情報カードの活用

緊急事態に備えた体制を整え、お年寄り等が安心して暮らせるまちにします。

取組の目的	具体的な活動
救急隊が、ひとり暮らしのお年寄り世帯等へ緊急出動したとき、初期処置に必要な情報を即時に取得できるようにして、お年寄り等の安心・安全を確保します。	①新たに「あさひ緊急時連絡先情報カード」が必要になった世帯へのカードの配布 （冷蔵庫などに貼付） ②カード記載内容の更新方法のルールを検討【新規】
【活用できる制度】 ○【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業、（旭支所） ○福祉特派員制度（ぬくもりの里）	

丸山に抱かれた美しい山郷 浅谷

目指す 目 標

- ・桃李の里を地域の憩いの場と都市住民との交流の場にしていきます。
- ・大切な農地を保全し、次世代に引き継ぎます。
- ・お年寄りが、生きがいを持って安心して暮らせるまちづくりをします。



作業後のみんなそろっての集合写真

◎浅谷町の良いところ

- ・集落の中央に里山「丸山」があります。
- ・矢作川と阿妻川を有し、魚釣り等が楽しめます。
- ・集落が、南向きの地に比較的連坦しています。
- ・浅野会館や足助消防署旭出張所等の公共施設のほか、ゴルフクラブ大樹があります。
- ・熟年会、丸山クラブ、8787-530 会等、地域の活性化に取り組む団体が組織されています。



◎みんなで協力しあい
続けていきましょう！

取組 1

桃李の里整備

景観整備を進めながら、桃・李などを活用して地域を活性化していきます。

取組の目的	具体的な活動
県道周辺を花木で景観整備し、農産物直売所とともに地域の憩いの場、都市住民との交流の場にしていきます。	①シダレモモ、サクラ、スモモ、サルスベリ等の植栽と手入れ ②植栽予定地の拡充と管理【新規】 ③各種地域行事の見直し
【活用できる制度】 ○わくわく事業、【地域予算提案事業】地域資源を活かした「花の里づくり事業」（旭支所） ○とよた農産物ブランド商品開発応援制度、6次産業化支援事業（農政課）	



植栽作業の様子

取組 2	生きがい農業の推進 遊休農地を耕作して里山景観の保全を図るとともに、農産物の販売を通じたお年寄り等の生きがいづくりを進めます。
-------------	---

取組の目的	具体的な活動
遊休農地の利活用で農地の荒廃を防ぐとともに、農産物等を販売できる体制を充実し、お年寄り等の生きがいづくりを進めます。	①農産物直売所の充実 ②遊休農地への作付け（農産物の増産） ③スモモの商品化の研究
【活用できる制度】 ○耕作放棄地解消対策事業、農業振興対策事業補助金、緩衝帯整備事業（農政課）	

取組 3	集落営農の推進 農業生産活動を持続し、大切な里山を後世に継承します。
-------------	--

取組の目的	具体的な活動
農業従事者の高齢化に伴い、耕作放棄地の拡大が懸念されるため、農業用施設の改修、獣害対策、農業機械の共同利用などを進め、農地を保全していきます。	①補助制度を活用した農業施設の整備の実施（農道、オオガヤ用水の改修など） ②電気柵、ワイヤーメッシュ柵の新設及び修繕の実施 ③農業用機械の共同購入の検討 ④オペレーターの育成・登録の推進
【活用できる制度】 ○山間地営農等振興事業、農業振興対策事業補助金、特定高性能農業機械導入計画、鳥獣被害防止総合対策事業（農政課） ○豊田市土地改良事業用原材料支給、豊田市農地保全対策事業用原材料支給（農地整備課）	

取組 4	あさひ緊急時連絡先情報カードの活用 緊急事態に備えた体制を整え、お年寄り等が安心して暮らせるまちにします。
-------------	---

取組の目的	具体的な活動
救急隊が、ひとり暮らしのお年寄り世帯等へ緊急出動したとき、初期処置に必要な情報を即時に取得できるようにして、お年寄り等の安心・安全を確保します。	①新たに「あさひ緊急時連絡先情報カード」が必要になった世帯へのカードの配布（冷蔵庫などに貼付） ②カード記載内容の更新方法のルールの検討【新規】
【活用できる制度】 ○【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所） ○福祉特派員制度（ぬくもりの里）	

レンギョウと里芋の郷 須渚

目指す 目標

- ・お年寄り等が、安心して、生きがいを持って生活できる地域をつくれます。
- ・レンギョウを活かした景観整備を進めます。
- ・農地を保全するため集落営農を目指します。



河畔のレンギョウ（明智川）

◎須渚町の良いところ

- ・明智川沿いに、レンギョウが千本ほど植栽されています。
- ・集落中央付近の山に、弘法さん88体が祀っています。二十二夜祭も継続されており、信仰心が厚い土地柄です。
- ・米や里芋等、美味しい農産物が生産されています。
- ・県道豊田明智線を挟むように、集落と農地が集中しています。



◎みんなで協力しあい
続けていきましょう！

取組 1

花街道づくり

「レンギョウの郷」としての魅力を高め、訪問者を花木でおもてなしできる集落づくりを進めます。

取組の目的	具体的な活動
既存のレンギョウを活かして、弘法さん周辺及び地域の空き地にレンギョウを増殖し、旭の花街道の一つとした景観の保全・整備を続けていきます。	① 地域全域への効果的な植栽の実施 ② 植栽及び管理・保全の実施 ③ イベントの開催【新規】
【活用できる制度】 ○わくわく事業、【地域予算提案事業】地域資源を活かした花の里づくり事業（旭支所） ○集落活動応援隊制度（おいでん・さんそんセンター）	



取組 2

農地保全の推進

農地の保全を図り、集落みんなで景観を守ります。

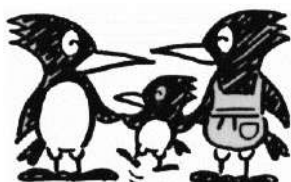
取組の目的	具体的な活動
<p>自力耕作をできる限り継続するとともに、集落全体や外部の力を活用して農地保全を進めます。</p> <p>また、機械の維持費負担の軽減を図るため、集落営農の検討について引き続き進めていきます。</p>	<p>①集落営農の取組の検討</p> <p>②各種助成制度を活用した農業施設の保安全管理の実施（農道や水路など）【新規】</p> <p>③各家による自力耕作の継続</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○緩衝帯整備事業、中山間地域等直接支払制度（農政課） ○豊田市土地改良事業用原材料支給、豊田市農地保全対策事業用原材料支給（農地整備課） 	

取組 3

あさひ緊急時連絡先情報カードの活用

緊急事態に備えた体制を整え、お年寄り等が安心して暮らせるまちにします。

取組の目的	具体的な活動
<p>救急隊が、ひとり暮らしのお年寄り世帯等へ緊急出動したとき、初期処置に必要な情報を即時に取得できるようにして、お年寄り等の安心・安全を確保します。</p>	<p>①新たに「あさひ緊急時連絡先情報カード」が必要になった世帯へのカードの配布（冷蔵庫などに貼付）</p> <p>②カード記載内容の更新方法のルールを検討【新規】</p>
<p>【活用できる制度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【地域予算提案事業】あさひ高齢者見守り事業（旭支所） ○福祉特派員制度（ぬくもりの里） 	



後期集落ビジョン（2016～2020）の経緯

集落ビジョンに関するアンケートの実施／35町内会（組）	7月 7日～ 8月10日
集落ビジョン策定に向けた自治区説明会の開催／5自治区【小渡、笹戸、敷島、築羽、浅野】	10月10日
集落ビジョン策定に向けた集落ワークショップの開催／8町内会（組）	11月20日～ 2月27日
集落ビジョン策定に向けた懇談会（意見交換会）の開催／18町内会（組）	10月24日～12月13日
聞き取り調査・調整による集落ビジョンの策定／9町内会（組）	12月10日～ 1月 6日
集落ビジョン素案の内容確認／全35町内会（組）	2月 8日～ 3月 3日
旭地区 後期集落ビジョン（2016～2020）の策定	3月

後期集落ビジョン（2016～2020）の軌跡

集落名	策定の手法	実施日	参加者数	集落名	策定の手法	実施日	参加者数
田津原町	懇談会	10/24	12	惣 田 町	ワークショップ(2回)	11/20～1/27	35
閑羅瀬町	懇談会	11/29	14	小 畑 町	懇談会	11/28	20
時 瀬 町	懇談会	11/7	10	伊 熊 町	聞き取り調査・調整	—	—
小 渡 町	聞き取り調査・調整	—	—	伯母沢町	懇談会	12/6	7
万 町 町	懇談会	11/8	13	槇 本 町	ワークショップ(2回)	12/5～1/23	24
有 間 町	懇談会	11/28	22	日下部町	聞き取り調査・調整	—	—
笹 戸 町	ワークショップ(2回)	12/9～2/3	18	坪 崎 町	懇談会	11/17	5
市 平 町	懇談会	11/25	10	旭八幡町	ワークショップ(2回)	12/6～1/28	14
池 島 町	懇談会	11/27	15	余 平 町	懇談会	11/28	8
東萩平町	聞き取り調査・調整	—	—	島 崎 町	懇談会	11/19	7
大 坪 町	ワークショップ(3回)	11/29～2/27	47	下 切 町	聞き取り調査・調整	—	—
榊 野 町	懇談会	11/19	6	下 中 町	懇談会	11/14	14
杉 本 町	懇談会	11/17	10	上 中 町	聞き取り調査・調整	—	—
押 井 町	聞き取り調査・調整	—	—	上 切 町	懇談会	12/13	9
加 塩 町	ワークショップ(3回)	11/22～2/21	69	一 色 町	懇談会	11/14	15
太 田 町	ワークショップ(3回)	12/5～2/14	43	浅 谷 町	懇談会	11/15	9
小 田 町	ワークショップ(2回)	11/28～1/23	18	須 渕 町	聞き取り調査・調整	—	—
明 賀 町	聞き取り調査・調整	—	—				

※参加者は延べ人数



旭地区まちづくり計画 後期集落ビジョン [2016～2020]

【平成 28 年 3 月発行】

計画策定：各町内会（組） 編集：豊田市役所旭支所

〒444-2892 愛知県豊田市小渡町船戸 15-1 TEL0565-68-2211 FAX0565-68-3476

E メール：asahi-shisho@city.toyota.aichi.jp

